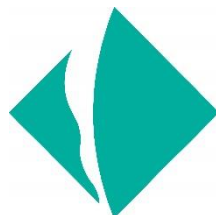


ワークショップ

あなたが描く八千代の未来は？
～未来の八千代市をみんなで考えよう～

実施報告書

令和2年3月



八千代市

目 次

1	ワークショップについて.....	1
1-1	開催目的.....	1
1-2	実施方法.....	1
1-3	開催概要.....	1
	(1) 開催概要.....	1
	(2) 周知方法.....	2
	(3) 当日の流れ.....	3
	(4) オリエンテーション.....	4
	(5) 話し合いの内容について.....	5
2	市民意見のまとめ.....	6
2-1	市民意見の概要.....	6
2-2	市民意見の分類・整理.....	9
	(1) あなたが考える八千代らしさとは？.....	9
	(2) 八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！.....	14
3	参加者アンケート.....	23
4	最後に.....	29
	参考資料：地域毎の意見.....	30
	(1) 阿蘇地域.....	30
	(2) 村上地域.....	33
	(3) 睦地域.....	37
	(4) 大和田地域.....	38
	(5) 高津・緑が丘地域.....	44
	(6) 八千代台地域.....	48
	(7) 勝田台地域.....	53

1 ワークショップについて

1-1 開催目的

次期総合計画策定に向けて、「あなたが考える八千代らしさ」を話し合いながら、「八千代市の目指すまち」について、意見やアイデアを抽出していただき、次期総合計画の基本理念、将来都市像等の検討に当たっての基礎となる意見などを聴取する事を目的としました。

1-2 実施方法

参加者が自由に意見・アイデア出しを行えるように、ふせん紙を用いたワークショップ形式で実施しました。ふせん紙に記入することで、自分の考えを整理することができる、他の人の意見が視覚的にわかりやすく、話し合いの内容が記録される等の利点があります。

1-3 開催概要

(1) 開催概要

小学校区を基本とし、全22か所で開催しました。事前申し込みの必要はなく、どの会場にも参加可能としました。全体で延べ87人の参加となりました。

表 開催概要

開催日	時間	会場	参加者 (人)
令和元年9月14日(土)	10:00~11:30	高津公民館	5
令和元年9月14日(土)	14:00~15:30	睦公民館	2
令和元年9月15日(日)	10:00~11:30	ふれあいプラザ	0
令和元年9月15日(日)	14:00~15:30	フレッシュタウン自治会館	4
令和元年9月17日(火)	19:00~20:30	八千代台東南公共センター	3
令和元年9月19日(木)	19:00~20:30	八千代台公民館	6
令和元年9月21日(土)	10:00~11:30	高津自治会館	3
令和元年9月21日(土)	14:00~15:30	市民活動サポートセンター	3
令和元年9月22日(日)	10:00~11:30	阿蘇公民館	5
令和元年9月22日(日)	14:00~15:30	村上公民館	3
令和元年9月23日(月・祝)	10:00~11:30	郷土博物館	5
令和元年9月23日(月・祝)	14:00~15:30	総合生涯学習プラザ	2
令和元年9月24日(火)	19:00~20:30	教育委員会庁舎	1
令和元年9月26日(木)	19:00~20:30	緑が丘公民館	0
令和元年9月28日(土)	14:00~15:30	米本団地集会所	5
令和元年9月29日(日)	10:00~11:30	勝田台公民館	6
令和元年9月29日(日)	14:00~15:30	上高野原連合自治会館	6
令和元年10月3日(木)	19:00~20:30	勝田台文化センター	6
令和元年10月5日(土)	10:00~11:30	新木戸公会堂	3
令和元年10月5日(土)	14:00~15:30	小坂橋公会堂	7
令和元年10月6日(日)	10:00~11:30	緑が丘自治連合会館	6
令和元年10月6日(日)	14:00~15:30	愛宕公会堂	6
全22回 合計			87

(2) 周知方法

広報やちよ、市のホームページ、やちよ情報メール、主要な公共施設などへの開催チラシの掲示、自治会回覧にて周知しました。

八千代市

あなたが描く八千代の未来は？
～未来の八千代市をみんなで考えよう～

参加自由
申込み不要

これからの八千代市の姿を形づくる次期総合計画が令和3年度からスタートします。計画策定に向けたワークショップを9月14日(土)から10月6日(日)まで22か所で開催します。地域の皆さんに集まっていただき、あなたが描く未来の八千代市の姿について、意見やアイデアを出し合います。いただいたご意見やアイデアは、様々な計画などの参考とさせていただきます。

日程・会場は裏面をご覧ください

お問い合わせ先 八千代市企画部 企画経営課 企画政策班 ☎ 047-483-1151 内線2330～2333

図 開催チラシ(表面)

総合計画とは・・・
総合計画は、まちづくりを進めていくうえでの基本理念や将来目標を示し、それを実現するための手段等を体系的に整理したものであり、総合的な行政運営の指針となるものです。

全国的に人口減少社会への対応が求められており、自治体では限られた資源を有効利用した運営が求められています。八千代市においても安心して暮らせるまちを目指すため、皆さんが「どんなまちを作りたいのか」を考えていただき、その想いを将来の八千代市に活かしていきたいと考えています。

開催日	時間	会場
9月14日(土)	10時～11時30分	高津公民館
9月14日(土)	14時～15時30分	穂公民館
9月15日(日)	10時～11時30分	小れあいプラザ
9月15日(日)	14時～15時30分	フレッシュタウン自治会館
9月17日(火)	19時～20時30分	八千代台東南公共センター
9月19日(木)	19時～20時30分	八千代台公民館
9月21日(土)	10時～11時30分	高津自治会館
9月21日(土)	14時～15時30分	市民活動サポートセンター
9月22日(日)	10時～11時30分	阿蘇公民館
9月22日(日)	14時～15時30分	村上公民館
9月23日(月・祝)	10時～11時30分	郷土博物館
9月23日(月・祝)	14時～15時30分	総合生涯学習プラザ
9月24日(火)	19時～20時30分	教育委員会庁舎
9月26日(木)	19時～20時30分	緑が丘公民館
9月28日(土)	14時～15時30分	米本団地集会所
9月29日(日)	10時～11時30分	旗台公民館
9月29日(日)	14時～15時30分	上高野原鎌倉自治会館
10月3日(木)	19時～20時30分	旗台文化センター
10月5日(土)	10時～11時30分	新木戸公会堂
10月5日(土)	14時～15時30分	小坂巻公会堂
10月6日(日)	10時～11時30分	緑が丘自治連合会館
10月6日(日)	14時～15時30分	栗宿公会堂

●お住まいの場所に関わらず、どの会場でもご参加いただけます。
●事前に申込みは必要ありません。直接会場にお越しください。
●お越しの際は、公共交通機関のご利用をお願いします。
※個別の事業に対しての要望や市政に関わる質問を行う場ではありません。

図 開催チラシ(裏面)

(3) 当日の流れ

項 目
1. 開会
2. あいさつ
3. オリエンテーション（総合計画について）
4. グループ分け・本日の進め方の説明
5. グループ検討 <ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介 ・テーマ1「あなたが考える八千代らしさとは？」 ・テーマ2「八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！」
6. グループ発表
7. アンケート記入
8. 閉会



図 ワークショップの実施風景

(4) オリエンテーション

オリエンテーションでは、「現総合計画の構成，計画期間，将来都市像について」，「八千代市の人口について」及び「市民意見の把握の方法について」の説明を行い，過去の写真を紹介しながら，これまでの八千代市のあゆみを振り返っていただきました。

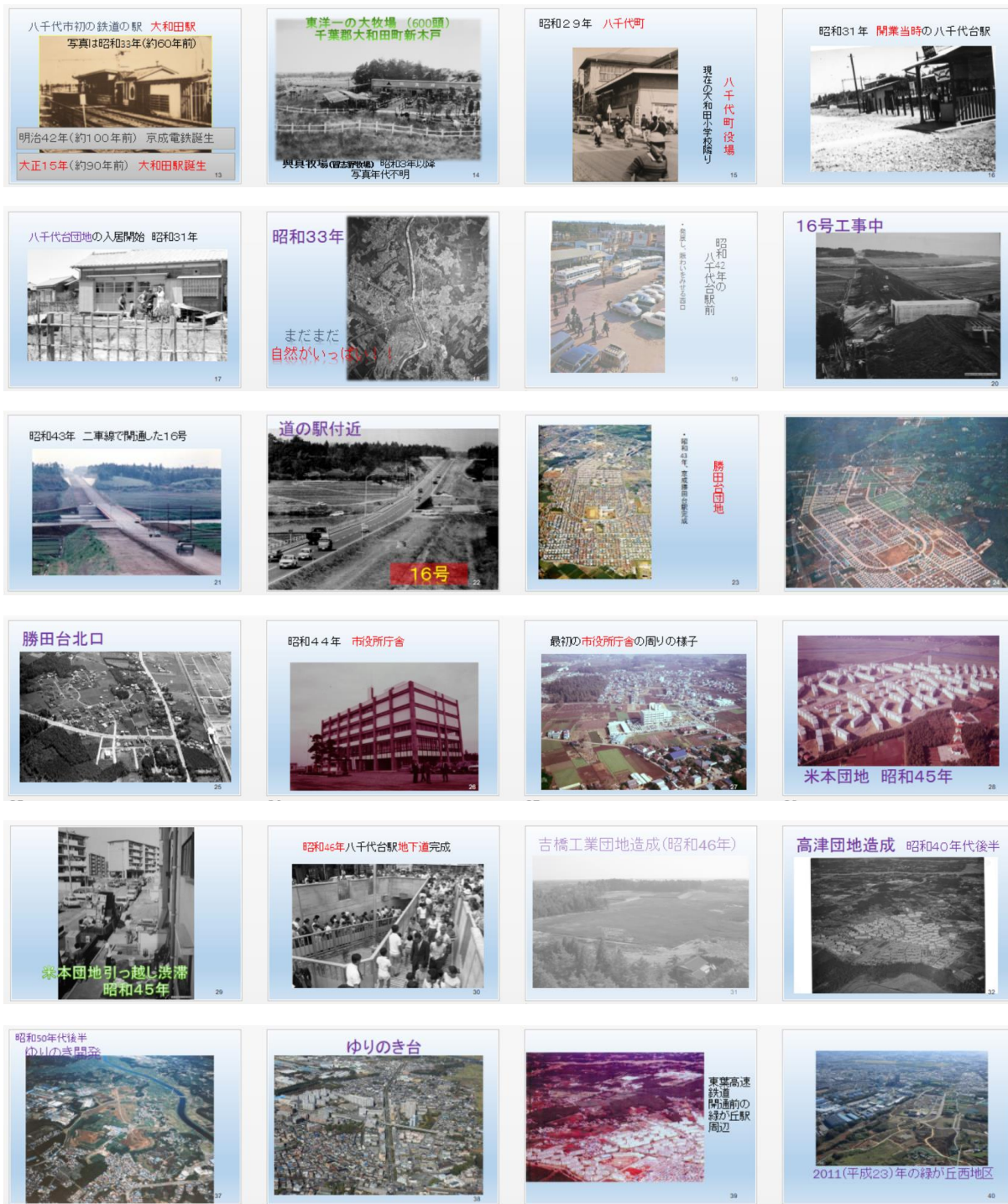


図 過去の写真のイメージ

(5) 話し合いの内容について

自己紹介は、お名前、お住まいの地区、ワークショップに期待することなどについて、順番にお話ししていただきました。参加者は、概ね、開催会場付近にお住まいの方が多く結果となりました。

話し合いのテーマについては、2つ設定いたしました。1つ目は「あなたが考える八千代らしさとは？」、2つ目は「八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！」です。

テーマに係る話し合いの内容は下記のとおりです。

表 テーマと話し合いの内容について

テーマ	話し合いの内容
あなたが考える八千代らしさとは？	<p>「らしさ」を把握することにより、市民の皆さまが考える「良いところ」を伸ばしていくポジティブなアプローチによる計画づくりを目指すことを意図して、テーマ設定を行いました。</p> <p>話し合いのきっかけとして、以下の内容を参考に、「らしさ」をあげてくださるよう問いかけました。</p> <ul style="list-style-type: none">・これからも残していきたいもの・大事にしていきたいもの・ほかの市の人に自慢できるもの・おすすめスポット・地域のお祭りなど
八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！	<p>市民の皆さまが考える「将来像」を把握することにより、総合計画における本市の将来都市像等に反映することを意図して、テーマ設定を行いました。</p> <p>現在の延長線上ではなく、将来を起点として、今何をすべきか考える、問題解決の思考法（バックキャストイング）に基づいた計画づくりを意図して、テーマ設定を行いました。話し合いのきっかけとして、以下の内容を参考にして、どんなまちになったらいいか考えていただきました。</p> <ul style="list-style-type: none">・〇〇なまち・将来、八千代市がこうなったらいいな、こうあってほしいな・住み続けるためには、「〇〇があった方がいいな」

2 市民意見のまとめ

2-1 市民意見の概要

ここでは、開催地区毎の意見を全体で集約し、意見の分類・整理を行いました。

分類・整理は、「健康福祉のまちづくり」、「教育文化のまちづくり」、「環境共生のまちづくり」、「安心安全のまちづくり」、「快適生活のまちづくり」、「産業活力のまちづくり」、「計画の推進のために」の7つに分けました。

(1) あなたが考える八千代らしさとは？

① 「健康福祉のまちづくり」に関わる主な意見

子育ての環境は良いが、待機児童数の問題がある。

高齢化は進展しているが、地域での高齢者の見守りが行われている。

② 「教育文化のまちづくり」に関わる主な意見

寺社仏閣や石碑、お祭りなど様々な歴史文化資源が豊富に点在している。

スポーツ施設が充実している、スポーツのまちである。

地域に外国人が増加しており、多様性への期待が伺える一方、コミュニケーションを取ることが難しく、施設の立地案内が十分ではない。

③ 「環境共生のまちづくり」に関わる主な意見

自然や緑が多いなど、豊かな自然環境や桜並木が良い。飲み水が美味しい。

④ 「安心安全のまちづくり」に関わる主な意見

災害が少ない、地震に強い。

⑤ 「快適生活のまちづくり」に関わる主な意見

東京都心への通勤圏内であり、成田空港が近く海外へ行くのも好立地である一方、市内のバスの便数や路線が少ない。

東関東自動車道のICに近い、市内の道路整備の遅れや歩道のバリアフリー化の課題がある。

ベッドタウンとしてのイメージやコンパクトなまちである、地域により土地利用が異なっている、田舎らしさが良い。静かで住みやすい住宅地で人が多すぎない。

⑥ 「産業活力のまちづくり」に関わる主な意見

梨の産地である、スーパーなどの生活に必要なお店が多くあり、物価が低めで生活しやすい、工場見学会などがある。

新川や桜並木などが地域の魅力である、八千代どーんと祭、源右衛門祭、八千代ふるさと親子祭などお祭りが多く、京成バラ園が有名である、また、八千代カレーや源右衛門鍋などがある。

⑦ 「計画の推進のために」に関わる主な意見

人と人の交流や近所付き合い、地域活動が良くコミュニティが強い。

コミュニティが不足している、まちの特徴がない。

(2) 八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！

① 「健康福祉のまちづくり」に関わる将来像・課題

子どもに関連した意見として、子どもや子育て世代が安心して暮らせる住みやすいまちを望む意見があげられました。具体的には、学童保育所や保育園、幼稚園、子どもが安心して遊ぶことができる遊び場の充実、子ども達のアイデアを活かすなどの意見があげられました。

高齢者に関連した意見として、高齢者にやさしいまちづくり、元気な高齢者の活動の場所や就業の場づくり、高齢化の進行に備えた対応などの意見があげられました。

② 「教育文化のまちづくり」に関わる将来像・課題

教育に関連した意見として、学区の見直しや学校教育環境の向上などの意見があげられました。

生涯学習に関連した意見として、高齢者・若い人・子ども達が交流できる場所の充実、人づくりや教育の充実などの意見があげられました。

文化に関連した意見として、文化振興のまち、文化や祭りを大切にすると意見があげられました。

スポーツに関連した意見として、地元のスポーツチームを大切にすまち、東京 2020 オリンピックへの対応などの意見があげられました。

多文化共生に関連した意見として、外国人の受け入れ環境の整備や対策などの意見があげられました。

③ 「環境共生のまちづくり」に関わる将来像・課題

環境に関連した意見として、自然を残しつつ都市として発展するまち、都市と自然のバランスを図るなどの意見のほか、緑や自然を残してほしいといった意見があげられました。

ごみに関連した意見として、道路にあるごみへの対応などの意見があげられました。

④ 「安心安全のまちづくり」に関わる将来像・課題

防災に関連した意見として、安心安全、災害の少ないまちを望む意見が多くあげられました。

防犯に関連した意見として、防犯灯や防犯カメラがあり、防犯に強いまちを望む意見があげられました。

⑤ 「快適生活のまちづくり」に関わる将来像・課題

交通に関連した意見として、交通の利便性や安全性が高いまち、自動車を使わなくても移動が楽なまち、バスが利用しやすく充実したまち、東葉高速線の値下げなどを望む意見があげられました。

道路に関連した意見として、渋滞緩和や交差点改良などの道路整備、バリアフリーを始めとした人にやさしいみちづくり、人が中心のみち、子どもから高齢者まで安全に移動できる道路の整備などの意見があげられました。

市街地整備に関連した意見として、八千代台駅の再開発を望む意見などがあげられました。

住宅に関連した意見として、住宅団地の再生・リニューアルを望む意見や空き家対策を望む意見があげられました。

⑥ 「産業活力のまちづくり」に関わる将来像・課題

農業に関連した意見として、農産物を活用して特産品を作ることや食の大切さを普及すること、地産地消のまちといった意見があげられました。

商工業に関連した意見として、工場や企業を誘致すること、賑やかな商店街づくり、食品の開発などの意見があげられました。

観光に関連した意見として、新川の活用という意見が多くあげられました。具体的には、新川に親子で学び楽しむ場づくりや施設が立地し繋がりのある観光のまちを望む意見や遊歩道の整備といった意見があげられました。

労働環境に関連した意見として、通勤せず家で仕事を行う在宅ワークの推進や失業者対策の就業支援などがあげられました。

⑦ 「計画の推進のために」に関わる将来像・課題

市民参画によるまちづくりの推進に関連した意見として、市民参加型のシステム・仕組みづくりを望む意見が多くあげられました。具体的には、ポイント制度の創設や若い人の市政への関心を高め、意見交換をする場づくりなどがあげられました。

そのほか、情報発信・PR方法の充実、市民ファシリテーターの育成などの意見があげられました。

地域の視点に立った主体的なまちづくりに関連した意見として、住みたいと思えるまち、長く暮らせるまち、楽しく暮らせるまち、八千代に来たくなるまち、将来的に戻ってきたくなるまちといった意見から、先進的なまち、ワクワクするまちなどの様々な意見があげられました。

持続可能な行政経営に関連した意見として、計画の実効性、人口減少への対応、インフラ整備、情報の見える化などの意見があげられました。

2-2 市民意見の分類・整理

市民意見では、民間施設等が特定される表現など一部修正しています。また、同様の意見が複数あったものについては太字で記載しています。

(1) あなたが考える八千代らしさとは？

① 「健康福祉のまちづくり」に関わる意見

分類	意見
保健	・健康診断の充実
医療	・病院が立地している。 ・病院が少ない。
児童福祉	・子育て施設、学童保育所、図書館(大人にも子どもにも)があり、地域で見守っている。 ・子育て支援が進んでいる。 ・子育て環境は良い方だが、待機児童の問題がある。
高齢者福祉	・高齢者の見守りもできている(喜寿会)。 ・高齢化している。

② 「教育文化のまちづくり」に関わる意見

分類	意見
義務教育	・教育に力を入れている。
高校・大学教育	・水球で有名な秀明大学 ・高校がたくさんある。
生涯学習	・市民講座などが豊富に開かれる。
文化財	・多様な歴史文化がある。八福神の寺々、八千代びな、八千代保品の味噌・麴、伝えさくらまつり等 ・日本最古の製鉄遺跡、吉橋城跡、根上神社古墳等の史跡等の歴史資源が多い。 ・七百餘所神社の村上神楽等の文化財がある。 ・歴史資源がある(八百屋お七の墓。長妙寺(寿のまじない)。七年祭り。正岡子規が大和田宿にて句を詠んだ。明治神宮行左元座の碑。石枕(古墳)。正覚院。木造釈迦如来立像等)。 ・高津新田のカラスビシヤ等の文化資源や黒沢池の黒大蛇の伝承がある。 ・佐山や勝田の獅子舞等、歴史的な催し事、文化財がある。後継者の確保が課題である。 ・辻切り(ワラのへび)が特徴的 ・歴史がある(神社・遺跡等)。 ・歴史文化のあるまちである。 ・お祭りがある(八千代ふるさと親子祭・各神社のお祭り)。 ・時平神社のお祭り。下総三山の七年祭り。 ・自治会の夏祭り等 ・高津のとりめしがある。 ・保品の発酵文化(味噌・麴) ・下高野にんじんごはん(郷土料理)や咳の神様(パワースポット)などがある。 ・八千代の歴史遺産散歩道
スポーツ・レクリエーション	・スポーツ施設が多くて良い。 ・市民体育館等のスポーツ施設がある。 ・スポーツ施設が充実 ・スポーツのまちである。 ・子どもスポーツなど、市の関わり方が(教育支援)弱い。
多文化共生	・多国籍、障害者等、多様性が見え始めている。

	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人が多い。 ・外国人が増えてきた。 ・外国人に対して施設立地の案内が不十分
--	--

③ 「環境共生のまちづくり」に関わる意見

分類	意見
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> ・自衛隊の飛行機がうるさい。
生物多様性の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・自然，緑が多い。 ・自然の緑・水・桜が良い。 ・自然と緑がある。 ・自然が豊かで，市民の森があちこちにある。平地ではないから風通りと風景が良い。適度な自然。 ・自然豊かなまちである。 ・自然があって散歩に最適である。 ・いろんな緑がある（バラ，緑，梨，道の駅，緑が丘の遊歩道，自然の緑，梨などの農産物）。 ・緑が豊か。 ・公園も多く畑も有り，程よい環境 ・自然体験が手軽にできる。 ・村上緑地等の自然 ・市北部に緑が残っている。 ・千本桜など自然が残っている。八千代台第1公園，八千代台小前桜並木 ・千本桜が良い。 ・八千代の桜 ・道の駅近くの桜並木が魅力的 ・八千代は桜がとてもきれいなところ。 ・水（水道水）がおいしい。 ・空気がきれい。 ・気候がちょうど良い。 ・気候が穏やか。 ・土地が平らで高齢者の負担が少ない。 ・台地，山がない。 ・緑地が少なくなっている。

④ 「安心安全のまちづくり」に関わる意見

分類	意見
防災・防犯	<ul style="list-style-type: none"> ・災害が少ない。地震が少ない。 ・自然災害が少ない。 ・水害の心配が少ない。 ・地震には強い。 ・地震があってもあまり揺れない。 ・地盤が安定 ・家族で参加出来る防災・防犯体制

⑤ 「快適生活のまちづくり」に関わる意見

分類	意見
公共交通	<ul style="list-style-type: none"> ・交通機関が複数ある。 ・都心より直通する鉄道（東西線・東葉高速線）。成田空港に近い。 ・都内にアクセスし易い。 ・都心に近く，東西線で直結する。

	<ul style="list-style-type: none"> ・都心への交通利便性の良いまちである。 ・空港が近く海外に行くのに便利 ・東京まで1時間で通勤できる。東京から程よく離れている。 ・都内への利便性と緑豊かな土地柄の両立 ・都会に近い田舎。都内に30分ぐらいで行ける。 ・都心まで通勤圏内 ・京成本線が通り、特急が止まるから利便性が高い。 ・東葉高速線の始発で交通の要所である。 ・新旧の鉄道、京成・東葉高速線 ・始発駅があり、東西線で都心が近くなった。 ・東葉高速線の料金が安い。 ・バスが通っていないので、市役所や病院行くのが大変である。 ・バスが不便 ・バスは本数が少ない。 ・バスの路線少ない。 ・図書館に行くのが不便
道路	<ul style="list-style-type: none"> ・国道16号があり、地理的な位置が有利である。 ・千葉北ICと柏ICの中間都市 ・千葉北IC四街道ICに近い。 ・交通の利便性が良い。車利用が多い。 ・国道県道が狭く、成田街道も狭い。 ・狭い成田街道 ・歩道等がバリアフリーでない。 ・通学路の交差点等、道路の整備が遅れている。 ・道路がつぎはぎだらけ。
公園・緑地	<ul style="list-style-type: none"> ・森の公園がある（市民の森、子どもの森とか）。 ・村上緑地公園はすばらしい。 ・勝田台中央に広い公園や村上緑地
市街地整備	<ul style="list-style-type: none"> ・都会に近い立地である。 ・住宅地として良好である。 ・都心や成田から近く、人が集まりやすい。 ・東京のベッドタウンである。 ・京成本線が通って、ベッドタウンのイメージ ・こじんまりとしていて、落ち着いている。ほどよい密度のまちである。 ・地形的にコンパクトシティ ・開発の伸びしろがある。 ・土地が安い。 ・京成本線(旧)と東葉高速線(新)に沿ったそれぞれの住民の色がある。 ・市街地と農・工・商とのバランスが良い。 ・緑(北部)、市街地(南部)、古い集落(村)、昭和の団地、平成の団地、工業団地、住宅団地等地区毎に土地利用が異なる。 ・新しさと古さの混ざったまち ・田舎らしさが良い。 ・田、新川、住宅等の眺望景観が良い。 ・新川が近隣都市とつながっていることで連携を図ることができる。
住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・団地内の緑がある。 ・静かで住みやすい。 ・静かな住宅地で人が多すぎない。 ・高層マンションもあるが一軒家の住宅が多い。 ・日本最古の住宅団地発祥の石碑が八千代台にある。 ・団地の空室問題がある。 ・不便さは感じられない。 ・団地が多すぎる(人口の割に)。

⑥ 「産業活力のまちづくり」に関わる意見

分類	意見
農業	<ul style="list-style-type: none"> ・梨やピーナッツの農産物がある。 ・八千代梨 ・梨の産地 ・野菜が安くおいしい。 ・梨やイチゴの農業がある。 ・酪農がまだまだ頑張っている。 ・梨の農家、牧場等の特色ある農業等 ・気候の良い環境，農業に適している。
商工業	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物は割と近くで済む（市内）。 ・スーパーなどの生活に必要な店が多くある，なんでもあるまち ・駅近でショッピング便利。イオン，イトーヨーカドー，ユアエルム ・イオン緑ヶ丘がある。 ・古民家を利用したお店が良い。 ・物価が安い。 ・低コストで生活できる。 ・物価が低めで住みやすい。 ・見学施設・工場がある（自衛隊や食品工場）。 ・工場見学会（地元を知る）がある。
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・まつり行事が多い（源右衛門祭，八千代どーんと祭，ローズフェスタ，つつじ祭り等）。 ・祭りが多く（東葉車両まつり，東葉サマーコンサート（緑が丘），やちよミュージックフェスタ）。 ・祭りがたくさんある（八千代どーんと祭，駅前の祭り，盆踊り，新川の花火，八千代ふるさと親子祭）。 ・祭りがたくさんある。 ・八千代台駅西口夏祭りがある。 ・お祭がいっぱい。 ・花火大会やバラ園などイベントや観光地がある。 ・花火大会 ・家から花火がよく見える。 ・花火 ・新川・新川沿いの桜並木 ・新川が非常に良い。 ・新川はシンボルである。 ・「新川」の桜がシンボル ・新川や緑が多い自然が良い。 ・新川が八千代市の中央を流れ，千本桜の桜並木が良い。 ・新川沿い自然環境が良い。地域資源がたくさんある。 ・新川がきれい，整備されている。 ・新八千代病院裏の蛍の里 ・新川の桜。新川，田んぼ，緑等 ・新川 ・道の駅周辺の環境が良い。 ・米本に道の駅がある。 ・道の駅 ・有名な京成バラ園があり，歩いていける。 ・バラ園，牧場が特徴的 ・ゆり，彼岸花，京成バラ園等の花 ・つつじ

	<ul style="list-style-type: none"> ・東葉健康ウォークがある。 ・観光のPRが不足している。 ・ニューリバーロードレースが開催される。 ・人が集まるまち（京成バラ園，中央図書館，新川大橋通りの桜並木，国道16号沿いのラーメン通り，旨いラーメン屋，落語会等） ・祭りが季節毎にある。ふるさと親子まつり（40年） ・少量・小規模・多様なまちもある。賑わいがある。 ・源右衛門鍋（トン汁）が特産品 ・八千代の特産品を使ったカレーがある。 ・商工会議所が進める八千代カレー
--	--

⑦ 「計画の推進のために」に関わる意見

分類	意見
市民参画によるまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・今回のワークショップを設けられたこと自体が誇れること。 ・PR不足である。 ・市民に伝わる情報が不足
地域の視点に立った主体的なまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・住民活動が盛ん。 ・市民の活動が盛ん。 ・ボランティアや就職活動サポート団体が多い。 ・地域内コミュニケーションが良い。 ・コミュニティが強いまち ・人と人との交流や近所付き合いがある。 ・台風時の住民の助け合いがあった。 ・自治活動，地域活動のよさ，あたたかさ。 ・市内他地区との交流があまりない。 ・コミュニティ不足 ・一方で無関心な市民も多い。 ・同世代の人が住んでいる住宅団地 ・地元が好きな人が多い。 ・若い人が多く，改善の意欲が高い。 ・若い人が多い。子どもが多い。 ・多様な人が出入りする。 ・情に深い。
持続可能な行政経営の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・「八千代」という名前が良い。 ・立派な市民憲章がある。 ・市民全体で共有出来る物が少ない。 ・県内他市に比べ自慢できるものが少ない。 ・特徴がない。 ・中途半端なまち ・らしさが無いまち

(2) 八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！

①「健康福祉のまちづくり」に関わる意見

分類	意見
医療	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに優しいまち（婦人科・小児科が少ない、公共施設が無い） ・健康なまち（病院が少ない）
児童福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てしやすい市、子ども達がすべて笑顔でいられるまち、親子で楽しめるまち、子育てに対するいきがいがあるまち ・子育て世代が生活しやすいまちづくり。 ・子ども達の福利ややりがい楽しさなどを図る政策を実施してほしい。 ・子どもの医療費を都内レベルに補助してほしい。 ・子育てしやすいまちづくり。 ・子どもが安心して暮らせるまち ・子どもの住みやすいまち ・安心して子育てできるまち ・子育てしやすいまち ・子どものやる気を育てるまち ・子どものためのまち ・八千代で産んで八千代で育てたい。 ・地域で共に支えあうまち見守りや子育てができるまち ・図書館の付近に、母子・子どもの施設の集積を。 ・子育て支援。（母親が家庭で子どもを育てられる環境づくり）生活する為のアプリがあると良い。子どもが伸び伸びできて元気が見えるまち ・若い母親が疲れ切った時一泊、二泊と休憩ができる場所がほしい等、子育て環境が整ったまち ・子どもたちも住みやすいまち ・子どもの食育 ・子ども達のアイデアを活かす。 ・子どもの遊び場、公園のあるまち ・公園の遊具の交換。ボール遊びできる場所がほしい(全禁止の公園が多い)。 ・子どもが安心して遊ぶことができるまち ・学童保育所の受け入れの状況がまちまちである。 ・市民プール、プレーパーク、学童保育所等の充実 ・子ども達が遊べる公園をもっと整備する。 ・保育園、幼稚園を増やしてほしい。
高齢者福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者にやさしいまちづくり（バリアフリー、わかりやすい、生きがいづくり）。 ・老人のためのまちづくり、高齢化社会で元気な高齢者の活動の場所、仕事を作る。 ・高齢者の就業の場づくり（中高年の雇用創出等）。 ・元気な高齢者がボランティア以外でも活躍する場所があるまち ・高齢者も関われるまち ・シニアも活躍できるまち ・お年寄りが安心して暮らせるまち ・お年よりにやさしいまち ・年をとっても楽しく生活できるまち ・高齢になっても買い物できるまち ・高齢者の引きこもりの対策がほしい。 ・各コミュニティ施設に老人施設の配置等、地域の人口や特性にあった施設配置 ・介護・老老介護 ・お年寄り対策

	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化の進行 ・高齢化への対応 ・高齢化に備えたまちづくり。 ・緊急ブレイキアシストシステム導入の補助(高齢者対応)があると良い。
児童福祉・高齢者福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと高齢者にやさしいまち ・保育士兼介護福祉士等, 役割の兼務
低所得者福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・愛情のあるまち(犯罪なし, 弱者なし, 地元愛を育てる。) ・セーフティネット対策(大人食堂。単身者中高年の友達探しの場をつくる。) ・生活にお金がかからないようにする。
地域ぐるみ福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもりや貧困者の対策を。 ・引きこもりのない世界 ・共生社会 ・ふれあいプラザのような施設がほしい。

②「教育文化のまちづくり」に関わる意見

分類	意見
義務教育	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫校や小中の総合化を図る。 ・子どもたちへの歴史学習の充実 ・子どもに正しい歴史を学ばせる(神社・仏閣の史跡や名所)。 ・学校教育の改革(宿題をなくす, スケジュールを緩くする等) ・学区を無くしてほしい(小中学校)。 ・学区の見直し。 ・小学校の環境を良くしてほしい(トイレ, エアコン, 道具, 校庭開放, 楽器等)。 ・エアコン等, 学校教育の環境を向上させる。
生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが「生きがい」のあるまち ・居場所があり(老若男女), 誰もが自分らしく地域で生きることのできるまち ・高齢者, 子ども達が交流できる場所が増えると良い。 ・若い人との交流, 話の出来る場があったら良い。自治会に入っていないくても情報が入ってくるようなまち ・人づくりや教育の充実 ・技術技能と心の健康などの調和教育 ・図書館を充実させる。
市民文化	<ul style="list-style-type: none"> ・地域文化が育てられるまち ・文化振興のまち ・文化に力を入れる。 ・市民と共に文化や音楽をつくるまち ・文化や祭りを大切にする。
文化財	<ul style="list-style-type: none"> ・少ないながら伝統を続ける体制 ・歴史散策コース整備
スポーツ・レクリエーション	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツに力を入れる。 ・地元のスポーツチームを大切にするまち(バスケ, 水球など。) ・2020年オリンピックの年に八千代市は何をするのか。 ・オリンピックへの対応
多文化共生	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な国の人がいるので, 多文化との共生が必要 ・外国人の受け入れ環境を整える。 ・外国人の流入の対策 ・外国人をコミュニティへ取り込む。

③ 「環境共生のまちづくり」に関わる意見

分類	意見
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> ・新川の環境汚染の改善 ・調整池のヘドロ処理をしてほしい。 ・カラスの来ないまちにしたい。
地球温暖化	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅太陽光パネルのコンセントを近所で使えるように登録する，近所のつながりをもった共助のまち ・自然エネルギーで持続可能なまち
生物多様性の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・自然を残しつつ都市として発展させる。自然と人との共生を図る。 ・自然を残しもっと満喫できるまち ・都市と田舎のバランスを図る。都心の近くで農業ができ，自然も満喫できるまち ・身近に緑が残っているまち ・緑と自然を守りたい。 ・自然環境の悪化に対して緑を保全，育成する。 ・緑も残してほしい（ホッとする）。 ・自然と共生できるまち ・自然との共存
環境美化・一般廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ対策への対応 ・ゴミ問題への対応 ・市内の道路にゴミが多くあるが市はどう考えているか。 ・ゴミ袋を指定でなく自由にしてもらいたい。

④ 「安心安全のまちづくり」に関わる意見

分類	意見
防災	<ul style="list-style-type: none"> ・安心安全なまち ・安全な心のまち ・安心して住めるまち ・災害とか，事故とかがないやさしいまち ・災害の少ないまち ・災害対策した安全なまちへ。 ・災害に強いまち ・大雨による水害対策 ・大規模避難地があるまち ・防災用品の備蓄等，市の防災体制の充実を図る。 ・電柱等の施設の安全性の向上
防犯	<ul style="list-style-type: none"> ・事故犯罪がないまち ・犯罪のないまち ・子どもに対して防犯に強いまち ・防犯灯がある，安全な通行ができる，明るいまち ・防犯のまち，下校時に不安のないまち ・十字路への防犯カメラの設置等 ・安全，警察巡回増やす。
交通安全	<ul style="list-style-type: none"> ・人，自転車共存できるまち

⑤ 「快適生活のまちづくり」に関わる意見

分類	意見
公共交通	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の利便性や安全性が高いまち ・公共交通の利便のよいまち ・乗合自動車（社会実験）等，移動しやすい交通 ・車を使わなくても移動が楽なまち ・今後の高齢化に伴い，公共施設等をバスで循環させる。市役所行き直行バス等があると良い。 ・コミュニティバスの利用が便利で充実したまち ・市内巡回バスがほしい。 ・図書館やグラウンドへの交通をもう少し便利にしてほしい。 ・行政と一体となって，鉄道やバス会社一体となってチケットをつくる。 ・バス（地域交通）は市民と一体となって考えてもらいたい。 ・印西行きのバスを増やしてはどうか。印西市に働き口がある。イオンタウンで1日過ごせる。米本団地への人口流入も図ることができる。 ・道の駅のイベント時にバスを運行する。 ・公共交通の充実 ・東葉高速鉄道の運賃を安くしてほしい。 ・東葉高速線の効果が生かせる地域づくり。 ・高速鉄道の通学定期券の割引率を上げるべき。仕事を辞めた人の鉄道料金補助等 ・東葉高速線の値下げ（より都内にアクセスしやすく）。
道路	<ul style="list-style-type: none"> ・快適と利便性，安全を備えた都市整備（特に道路） ・道路網の充実 ・主要な道路を広くしてほしい（成田街道や国道296号など）。 ・特に東西方向の道路の整備。歩道整備の遅れ。 ・東西方向の道路整備 ・企業増，渋滞緩和の施策をしてほしい。成田街道が細く危ない。 ・工業団地が多いが道路の整備が進んでいない。国道16号の村上団地方面の渋滞等 ・道路の拡張や交差点の改良等，車が走りやすい道 ・主要道路にすぐアクセスできる道路がほしい。 ・国道16号上に高速道路を要望 ・渋滞の少ない（ない）まち ・道路の整備の充実。高齢者の移動や子どもの安全な通学路の確保 ・歩道の整備とバリアフリーのまち。老人が安心して外出できるユニバーサルデザインのまち ・色々な人にやさしい計画的な道づくり。 ・人が中心の“みち” ・子どもにとって安心な道づくり。 ・散歩が安心してできる歩道等，人にやさしい“みち”づくり。 ・散歩道を沢山作って楽しいまちにしたい。 ・遊歩道の設置 ・サイクリングができる健康都市
公園・緑地	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちで地域の公園を維持管理する。 ・駅周りを公園にして涼しいまちにしたい。 ・まちのへそを創り，賑わいがあり，人が集まる場がほしい(公園の活用)。
下水道	<ul style="list-style-type: none"> ・下水管の整備されたまち
市街地整備	<ul style="list-style-type: none"> ・勝田台駅を活かす仕組がほしい。 ・八千代台駅の再開発（鉄道高架他） ・駅前に施設を集約し，高齢化に伴う交通弱者を救うまち ・駅前の再開発を行い，若者が集まる魅力のあるまちづくり。

	<ul style="list-style-type: none"> ・南北の連携の強化 ・隣町との協働(西志津など) ・美しい景観のまち
住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・団地のリニューアル ・団地の再生でゆとりのある生活ができる。 ・団地の価値を上げる。 ・趣味が同じ人が集まる特徴ある団地 ・空家対策 ・街の風景・家並みなどを維持する。 ・2世代住宅耐震助成金等を設ける。 ・多様な住宅の整備(2世代型マンション改築費補助, 団地の整理, 再生, 空家対策, 失業者) ・ベッドタウンのみにならないまち ・市内の過疎化を防ぐ(住まい・交通の対策)。

⑥ 「産業活力のまちづくり」に関わる意見

分類	意見
農業	<ul style="list-style-type: none"> ・農産物や食の大切さや無農薬有機野菜の普及を図る。 ・学校給食に無農薬野菜を活用する。 ・地産地消のまち ・道の駅で販売, 流通させる。 ・農業, 工業, 住宅バランスがとれたまち ・農産物を使った超ヒット商品を誕生させる。梨, バラ以外の資源を使って特産品化を図る。 ・特産物を活かすまち
商工業	<ul style="list-style-type: none"> ・開発されたところに大きな企業が誘致されて税収も増えると良い。 ・工場などの誘致 ・スポーツ・芸能・音楽など専門的な技能を得られるまちづくり。企業の誘致につながる。 ・カード払い導入やICTの活用 ・産業の活性化(元気になる) ・商店街が賑やかになってほしい。 ・工業見学(八千代の職場発信のため) ・都心のベッドタウンではなく産業直結のまちづくり。 ・人口(年齢)構成にマッチした店・施設づくり。 ・スポーツ学生の食する”食”をつくる。 ・八千代といえばこれだという味を作る。カレー, パン, そば等。ターゲットを定めたロングラン商品をつくる。
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・観光都市を目指す。 ・下町のようなまち ・千本桜を活かした観光のまち ・河津桜やバラ園など活かす。 ・八千代の花のバラがあふれているまち ・市外から人が集まるまち(名店, 名所, イベント) ・他市から遊びに来られるところがあるまち ・誰もが来てみたくなるまちにしたい。 ・新川沿いに施設が立地し繋がりのある観光のまち ・新川沿いに親子で学び楽しむ場づくり。 ・新川を活かした活気あるまちづくり。 ・新川の活用 ・新川沿いの自転車・歩行者の遊歩道の整備 ・バラ, 緑, 桜, 新川の活用を図る。

	<ul style="list-style-type: none"> ・京成バラ園と新川桜を日本中に発信する。 ・道の駅の観光化 ・スーパー・アミューズメントがほしい。 ・山を生かす、サバイバルゲーム（アミューズメント）。遊べる場所。アスレチック、ザリガニ、栗拾い等 ・人を集めるイベントなどの開催 ・観光の情報発信（文化財、古墳、日帰り3時間コース等）・常に話題になるまちにしたい。 ・観光商工業にもっと力を入れる（人を呼び込む）。 ・沢山の人が集まるイベントを常に実施しているまちにしたい。稼ぐ施策を実施してほしい。 ・誇るべき物がほしい。
労働環境	<ul style="list-style-type: none"> ・失業者対策や在宅ワークの推進 ・IT化により家庭が仕事場になり、通勤がなくなるなどの生活様式が変化する。 ・パソコンの導入支援 ・仕事があることをPRする。 ・ハローワークの立地場所の配慮、失業者対策や市内会社説明会の開催等の就業支援 ・就職支援等（マザーズハローワークを新館に入れる。新館を市内外の会社説明会の場とする。就職支援のNPO法人を新館に入れる。新館での職業訓練プログラムの実施等） ・しごとづくり。 ・稼ぐ力があるまち（生活水準を上げる、生きるすべを行政が教える。） ・ワーキングプア対策

⑦ 「計画の推進のために」に関わる意見

分類	意見
市民参画によるまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・住民主体の自治を確立する。 ・市民が主役のまち。いろいろな人が活躍できるまち ・市民が自主的に活動できる仕組みづくり（市民と協働、市民を支える仕組み）。 ・市民参加型のシステムを作る。集会、ボランティアに参加したらポイントを付与し、それがバスの無料券になるなど ・具体的な話し合いのできるまち。必要性を判断する仕組み ・年1回ワークショップ等を実施する。 ・趣味のある参加しやすいまちづくり。 ・市民の関心を高め、意見交換をする場づくりと意見の反映とその実行 ・住民意見が反映できる仕組み等を望む。 ・若い人の意見をくみとる仕組みづくりが必要 ・中学生の作文コンテストの実施等若い人の意見の汲み上げが必要 ・市民が関心を持てるようPRの方法など工夫し、参加しやすい方法を考える。 ・消極的な人の取り込み方を考える。 ・市政に興味を持ってもらう、投票率を上げる（パブコメ、議会録画をみる）。 ・情報発信（PR）の充実 ・PRが不足している。 ・本庁舎に頼らない生活 ・市民ファシリテーターを育成する。 ・市民ファシリテーターの育成 ・担い手（サポーター）づくり、行政との役割分担を考える。

	<ul style="list-style-type: none"> ・人それぞれの役に立てる場所があると良い。 ・住民意見を聴く場づくり。 ・地区の住民の視点を反映させる。 ・行政がきちんと住民の意見を取り入れる。
<p>地域の視点に立った主体的なまちづくりの推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・世界に視点を向けた地域づくり。 ・自慢できるまち ・先進的なまち ・ワクワクするまち ・八千代に来たくなるまち。将来的に戻ってきたくなるまち ・3世代が続いてくまち ・賑わいのあるまち ・住みたいと思えるまち ・長く暮らせるまち(三世代交流) ・安心、楽しく安く暮らせるまち ・夢のあるまち ・隣町から羨ましいと思われるまち ・このまちで死んで良いと思うまちにしたい。 ・戻ってきたいまち(働きやすさ、働き口、機会、懐かしさ) ・明るいまち ・落ち着いてきたまち ・発展しなくても良いが住みやすいまち ・どの世帯にもやさしい思いやりのまち ・家族で楽しめるまち ・人が集まるまち(家族で楽しめるまち) ・若い世代を呼びこむまち、例えば、駅前への子育て施設の集約や東葉高速線の運賃値下げを要望 ・若者に好かれるまちづくり(人口増、若い夫婦、若い人が増えてほしい)。 ・住宅メーカーが使う様なキャッチフレーズのようなまちにしたい。 ・適度な成長(衰退はイヤ)よりは現状維持 ・単身者にやさしい都市(単身者同士や地域とコミュニケーションをとれるまち) ・自治会を無くし、市がまとめてほしい。 ・コミュニティ活性化と維持。1人暮らしの孤立を防ぐまち ・市民の交流が出来る施設を地域の身近なところに沢山作ってほしい。空家の借り上げ等 ・協力助け合い愛情コミュニティ ・皆(お年寄りから子どもまで)が安心安全でイキイキ輝ける市 ・助け合い愛情のあるまち ・ご近所付き合いを大事にしたい。 ・自治会などの情報発信をする。 ・街と田舎の連携や交流 ・世代間交流を図る。 ・若い人が住みたいまち ・子どもたちが大人になった時にUターンできるまち ・若者にとって魅力的なまち ・三世代同居ができる住宅の確保。 ・スポーツ・芸能・音楽などの専門的な技能を取得できる企業の立地 ・結婚支援の充実 ・災害時のために隣の地域のつながりを強化する。 ・幅広い世代の方が交流している。 ・人情のあるまち ・地域活動に誰もが気軽に参加できるまち

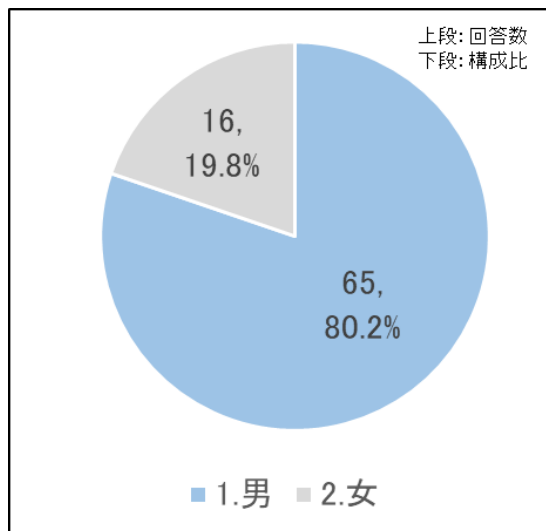
	<ul style="list-style-type: none"> ・市民団体への市からの補助がほしい。 ・元気な高齢者がボランティア以外でも活躍する場所があるまち ・市民のやる気を応援するまち
<p>持続可能な行政経営の確立</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第4次総合計画の「快適な生活環境とやすらぎに満ちた都市八千代」 ・第4次総合計画の成果はどうか。成果得られなかった場合の報告がなされていない。その原因を究明する。 ・実行できる計画づくり。 ・計画的なまちづくり（施設の配置等）。 ・どうやって実施するのか考えるべき。 ・改革をきちんと出来るまち。（時代の変化に）対応できる。 ・重点に絞った事業の推進 ・100年後のまちづくりを考える。 ・地域ごとの状況や課題を示してほしい。 ・地域カラーに合った住みやすい地区に。 ・市民憲章(H10. 11. 19)にうたわれているまち：健やかなまち。地球を考えるまち。安心して住めるまち。自然、緑、花、文化と潤いのあるまち。みんなで支えあうともに生きるまち。その他、子ども憲章、緑の都市宣言、平和都市宣言、健康都市宣言でうたわれているまち ・人口減少への対応 ・人口減少を止める為に何をするのか。 ・人口の流入計画をしっかりと考える。 ・人口のピークを後にずらし、平準化して人口減を遅らせる。 ・年代別の入居計画たてる。 ・人口・財政のフレームづくり。 ・若者を引き付ける（例：スポーツ・芸能・音楽などの専門的な技能を取得できる企業、自治会運営への参加、三世同居、子どもを持った女性の就職支援等）。 ・若者への情報発信を勝田台から行う。 ・ここで育った若い人が住みたいまち。Uターンできるまち ・行政組織（市役所）のスリム化やサービス力UP ・技術職員の増員を望む。 ・行政と市民が繋がり、市職員が安心して仕事や居住したくなるまち。市職員の定住化を図る。 ・市内在住の職員がもっといてほしい。 ・職員のワークショップスキルの向上 ・住民が市の職員を育てる。 ・各種事務手続きのスピード化 ・パスポートセンター新支所に関して、時間外の出入口が不便 ・地域の人が気軽に集まり話し合いのできる施設がほしい。 ・公共施設の維持。病院・プール等は減らさない。 ・八千代台駅前に無料駐車場をつくる。 ・地区にトイレなどを設ける。 ・道路、橋、学校、施設等のインフラの充実 ・インフラ整備が必要 ・公共事業は地元優先等 ・既存施設の集約や解体・統合（不必要な建物を無くす）や適切な管理 ・意見の反映、計画の達成度をわかりやすく周知する。 ・団地・自治会単位の声が強いので、1人1人の声を大切にしてほしい。 ・市・行政は市民の声を聞く姿勢を持つように。 ・事業の見える化や成果を望む。 ・市の現況を数字で見える化する。 ・市民に対しPR不足。事業評価や第4次総合計画の状況、アンケート調査結果、借金の返済状況や今後の財政計画等

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・公共工事の見える化（情報の）Homepage 参照では高齢者は受け取れない。・道路の清掃にかかる費用を詳しく公表してほしい。・街の情報が伝わっていない。・まちのPR：「広報誌の内容の魅力・充実」・財政の健全化・補助金にたよらない地域づくり。・借金の削減案を望む。・資産家の住むまち・お金（税金）が落ちるか。・市役所等の公共施設を長く使う。・施設の再利用（学校・空家・団地）を行う。・市役所新館の今後の利用方法を検討する。・市役所が汚い，キレイになってほしい。・新しいことでなく今あることを充実させる。・オンブズマン制度の設置・日本一 or 県一のもの何かほしい。・やっちにフィーチャーしたふるさと納税返礼品を出す。やっちグッズを市役所，駅や公共施設で販売する。・八千代市のイメージキャラクターを刷新する。今度は産物等に関係あるものを。・基地の縮小，基地をなくしてほしい。 |
|--|

3 参加者アンケート

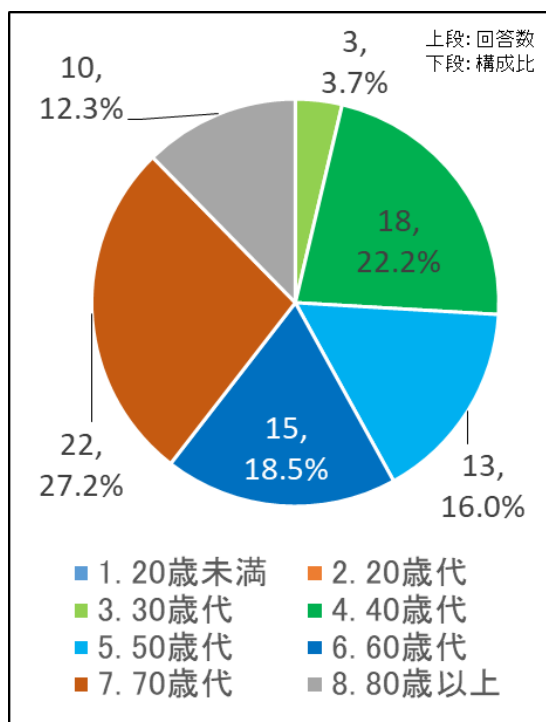
ワークショップの最後に、参加していただいた皆さまに、アンケートを記入していただきました。参加者 87 名のうち、81 名の方に回答をいただきました。

【問 1】 性別を教えてください。



「男性」が8割, 「女性」が2割で, 「男性」の参加者が多い結果となりました。

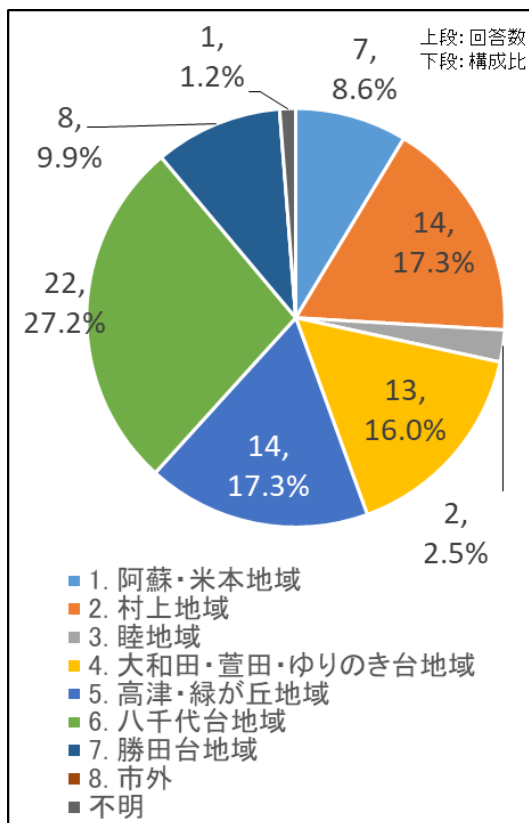
【問 2】 年齢はおいくつですか。



最も多かったのは, 「70 歳代」で約 27%, 次いで「40 歳代」で約 22%, 3 番目は「60 歳代」で約 19%でした。

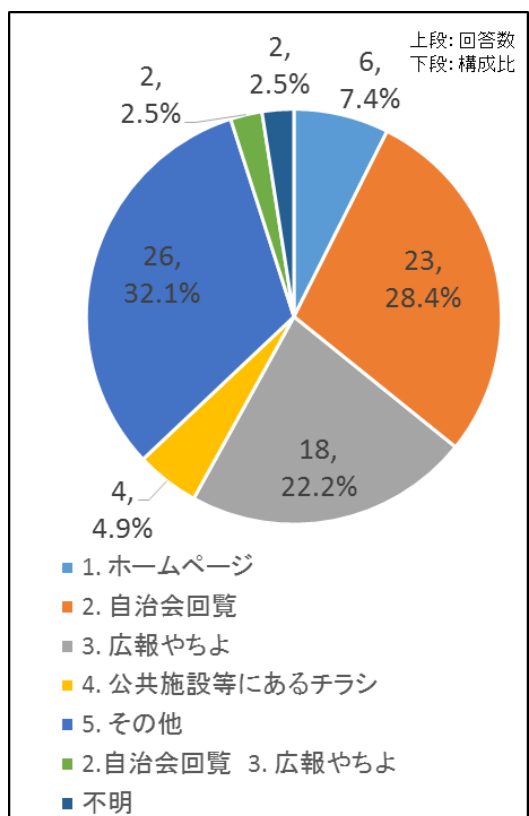
「30 歳代」は約 4%で, 「20 歳代以下」の参加者はいませんでした。若年層の参加が課題となりました。

【問3】 お住まいはどちらですか。



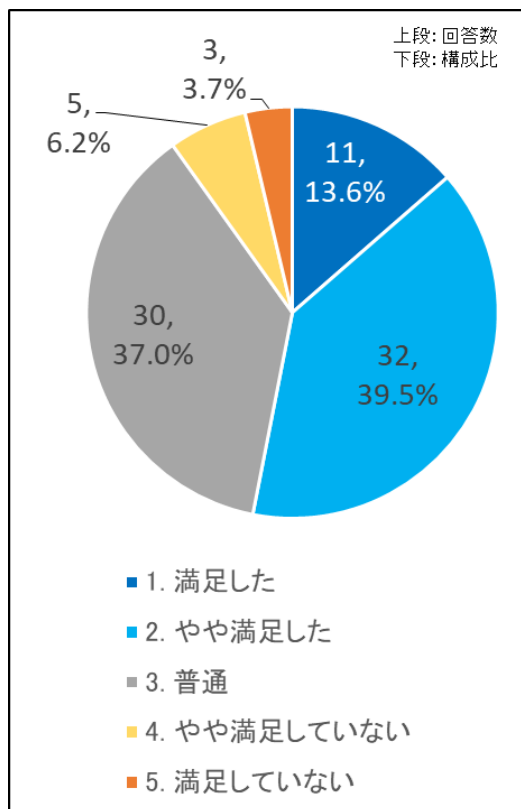
最も多かったのが「八千代台地域」の約27%、次いで「高津・緑が丘地域」と「村上地域」の約17%でした。
参加の少なかった地域は「睦地域」で約3%という結果となりました。

【問4】 今回のワークショップをどこで知りましたか



「その他」が最も多く約32%、次いで「自治会の回覧」、「広報やちよ」の順でした。
「その他」の具体的な内容は、「市職員からの案内」、「友人からの案内」などが多い結果となりました。また「市の情報メール」や「議会の傍聴で知った。」等の回答もありました。

【問5】 本日の満足度をお聞かせください。



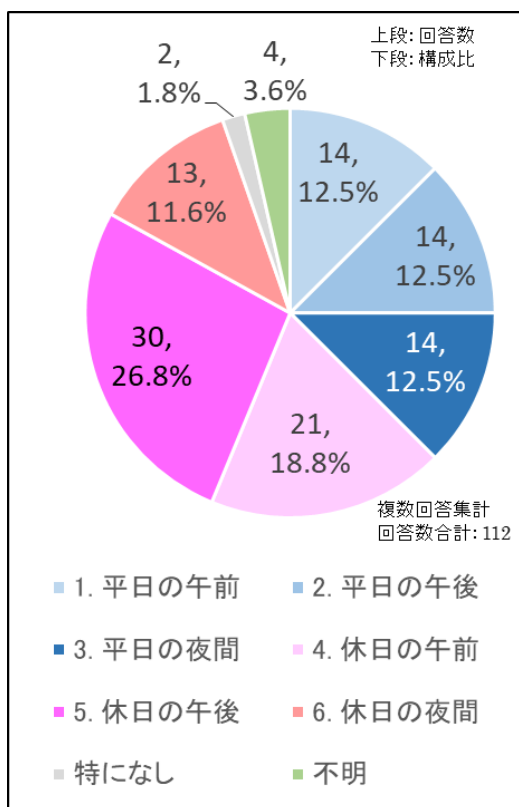
「満足した」と「やや満足した」を足すと5割を超え、「普通」が37%であったことから、概ね満足していただけた結果となりました。

「やや満足していない」と「満足していない」を足すと約1割の方が不満傾向であったことがわかりました。

「満足した」、「やや満足した」と回答した方の中では、「いろいろな知識を得ることができた。」、「いろいろな意見が出てよかった。」、「将来についての皆さんの意見を聞くことができた。」等の理由があげられていました。

「普通」、「やや満足していない」、「満足していない」の理由では、「参加人数が少ない。」、「時間が短い。」等の意見があげられました。

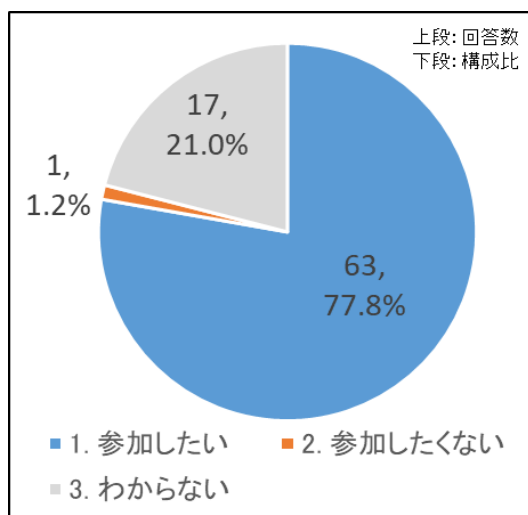
【問6】 同様の機会があった際に、参加しやすい日時はありますか。



回答には、ばらつきがあるものの、最も多かったのは、「休日の午後」で約27%、次いで「休日の午前」で約19%でした。

平日よりは、休日の方が参加しやすい傾向が伺えます。

【問7】機会があれば、また参加したいと思いますか



多くの方が、「参加したい」との結果となりました。

「ワークショップは継続が大切」、「もっと行ってほしい」、「思っていたより楽しくて勉強になった」等の意見が出されていました。

【問8】その他、ご意見がございましたら、お書きください。(自由記述)

- ・こうした会をやるときはPR方法を工夫してほしい。
- ・市民ワークショップもっと行っていきましょう。
- ・参加者増加のため、告知をお願いします。
- ・八千代市広報や地域新聞(主婦層も多く見ている)で、八千代について考える記事を掲載してより身近に考えてもらいたいです。
- ・少人数の参加でしたが皆の意見を多く聞けて貴重なご意見を伺ったり、将来の八千代市について考えるいい機会をいただきました。ありがとうございました。
- ・市民ファシリテーターの育成をぜひ行ってほしい。
- ・総合計画、まち・ひと・しごとなどをチェックしていると、現在進行形のものばかり。これでは担当課が夢ややりがいのある内容になるのか。
- ・市長や広報広聴課は参加してください。声が届かない。
- ・事前の案内で「ワークショップ」についての説明が必要です。
- ・あらかじめ題目を知らせてくれたらスムーズにいくと思います。
- ・広報やちよの募集のところに、宿題ではありませんが、「こういうことを考えてきて下さい」とはっきり書いたほうが良いと思います。今はネットでいくらでも回答できます。40～50代の方は子育ても介護も苦労しているので、幅広い意見を持っています。そのような人の意見が入るとよいと思います。
- ・参加者全体にワークショップの目的が連絡されていない。集まる意味が理解されていない。
- ・実施方法を事前にもう少し知らせた方が良いのでは。
- ・八千代についての知識を持っていないと参加した時になかなか意見を出すのが難しいので参加前に準備が必要だと思いました。
- ・ワークショップがどのような形で開かれるのか、結果だけでなく、経過を知りたい。
- ・どうしても課題を出したりする所から入ってしまい意見が出されるので、進行(ファシリ)が必要か。
- ・ありがとうございました。様々な意見を伺ういい機会となりました。
- ・work shopの進行がへたすぎる。
- ・同じ人が複数回出られるスケジュールにした方が、考えが深まったアイデアが出るのでは？
- ・もっとタププリ時間を取ってやりたい。
- ・時間が少ない。
- ・たくさんの方と考えたら色々良い所がでてきて良かったです。
- ・もう少し時間がほしい。
- ・ここで出た話、意見をまず整理して市民に伝えてください。そしてどれを反映する、しない、なぜそうなのかの理由も含めて公開してほしいです。
- ・今回の成果が、伝え話にならない様に、結果や方向性などを示してほしい。
- ・吸い出した意見、アイデアはより多く反映させてください。やっただけではダメ。
- ・今回のワークショップの意見が参考になれば幸いです。
- ・今日は有難うございました。良い会でしたが、フォローが問題です。十分ご検討願います。
- ・市の方たちは本当にこの意見を生かしてくれるのか。
- ・今回のワークショップのまとめをHP(メルマガ)等で公開してもらいたいです。
- ・もっと多くの人を集めて多くの意見を集めてください。
- ・役に立つのか。
- ・言い訳(アリバイ)的なwork shopは不要
- ・若い人たちの意見をどうやってみとるか検討してほしい。
- ・若い人が出席する機会が多くあればよい。
- ・開催する地域課題をテーマにまちづくりの意見を交換する場もあって良いのかなと感じました。
- ・市の意向も聞けたので、参加して良かった。
- ・未来の八千代に関し、考えをあたえてもらい、少し自分で見直してみたいと思います。
- ・意見を出した結果を知らせてほしい。
- ・開催関係者の方、ご出席者の方、お疲れ様でした。
- ・平和と安らぎのある街に子ども達や若い世代が住みたい街に。

- ・ 税金と住みやすい環境のバランスを計ったまちづくりをお願いしたい。
- ・ 不登校をなくしたい。子どもと高齢者（もちろん他の世代も）がゆったり集える居場所が学校につくれないか。
- ・ 行政が何をして来たか、何をしたいか知りたい。
- ・ 急な人口増は不交付団体になる可能性があります。これになると 200 億以下の借金ができます。
- ・ 市の職員が何でも下請けに出しているのかわからない。
- ・ 自虐史観からの脱却の方向で、教科書の変更を要望します。

※民間施設等が特定される表現などについて一部修正しています。

4 最後に

特徴的な地域資源（歴史・文化遺産、特産品、観光地、祭り）、自然が多い良好な居住環境、都心に近い立地、自然災害が少ない等の意見が多く出されました。なお、各々の地区では、あまり知られていない文化財等の地域固有の歴史資源などもあげられ、参加者した方からは「知ることができて良かった」等の意見がある一方で、特徴がない。情報発信等のPRが不足している等の意見がありました。

目指すまちとして、意見が比較的多かったものは、「子育てがしやすいまち」、「高齢者にやさしい、高齢者が活躍できるまち」、「自然と共生したまち」、「安心安全のまち」、「賑わいのあるまち」、「長く住み続けることができるまち」等をイメージしたものがあげられています。

また、ワークショップのテーマや手法等の事前告知の必要性、時間をかけじっくりと考えることができる方法や、ホームページ等を活用し若い人も参加できる方法の検討を望む意見もあげられました。

今後、次期総合計画の策定に向けて貴重な資料として十分活用を図ってまいります。ワークショップに参加していただいた皆様に、厚く御礼申し上げます。

参考資料：地域毎の意見

(1)阿蘇地域

①阿蘇公民館

開催日：令和元年9月22日（日） 10：00～11：30

参加者：5人

ワークショップでの意見

あなたが考える八千代らしさとは	<ul style="list-style-type: none">・歴史文化のあるまちである。・下高野にんじんごはん（郷土料理）や咳の神様（パワースポット）などがある。・自然豊かなまちである。・新川・桜並木のあるまち・都心への交通利便性の良いまちである。・新川が隣都市とつながっていることで連携を図ることができる。・国道16号があり、地理的な位置が有利である。・市街地と農・工・商とのバランスが良い。・商工会議所が進める八千代カレー
八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！	<ul style="list-style-type: none">・子どもたちも住みやすいまち・小中一貫校や小中の総合化を図る。・仕事があることをPRする。・自治会などの情報発信をする。・街と田舎の連携や交流・世代間交流を図る。・日本一 or 県一のものが何かほしい。・2世代住宅耐震助成金等を設ける。・印西行きのバスを増やしてはどうか。印西市に働き口がある。イオンタウンで1日過ごせる。米本団地への人口流入も図ることができる。・道の駅のイベント時にバスを運行する。・サイクリングができる健康都市・遊歩道の設置・地区にトイレなどを設ける。・市民参加型のシステムを作る。集会，ボランティアに参加したらポイントを付与し，それがバスの無料券になるなど・行政組織（市役所）のスリム化やサービス力UP・市民に対しPR不足。事業評価や第4次総合計画の状況，アンケート調査結果，借金の返済状況や今後の財政計画等・公共工事の見える化（情報の）Homepage 参照では高齢者は受け取れない。



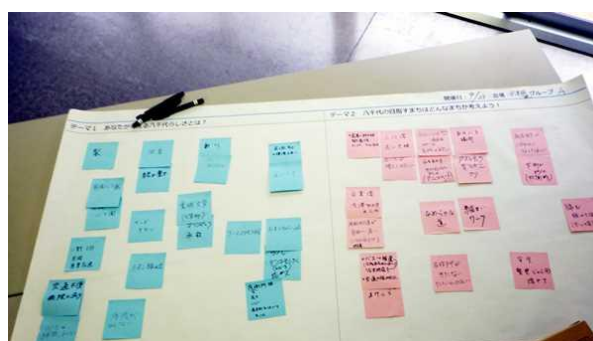
② 米本団地集会所

開催日：令和元年9月28日（土） 14：00～15：30

参加者：5人

ワークショップでの意見

<p>あなたが考える八千代らしさとは</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・病院が少ない。 ・水球で有名な秀明大学 ・緑が豊か ・新川 ・新旧の鉄道，京成・東葉高速線 ・バスの路線少ない。 ・梨 ・イオン緑ヶ丘がある。 ・京成バラ園 ・道の駅周辺の環境が良い。 ・お祭がいっぱい。 ・源右衛門鍋（トン汁）が特産品 ・花火 ・つつじ
<p>八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・若者に好かれるまちづくり（人口増，若い夫婦，若い人が増えてほしい。） ・緑も残してほしい（ホッとする）。 ・安全，警察巡回増やす。 ・商店街が賑やかになってほしい。 ・下町のようなまち ・スーパー・アミューズメントがほしい。 ・山を生かす，サバイバルゲーム（アミューズメント）。遊べる場所。アスレチック，ザリガニ，栗拾い等 ・企業増，渋滞緩和の施策をしてほしい。成田街道が細く危ない。 ・今後の高齢化に伴い，公共施設等をバスで循環させる。市役所行き直行バス等があると良い。 ・市役所が汚い，キレイになってほしい。



③ ふれあいプラザ

開催日：令和元年9月15日（日） 10：00～11：30

参加者：0人

(2) 村上地域

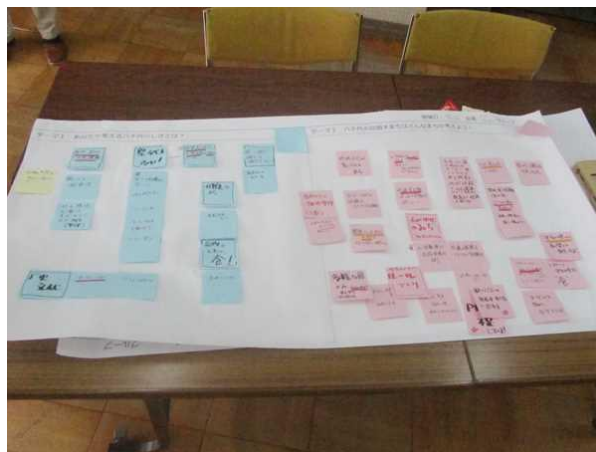
① 村上公民館

開催日：令和元年9月22日（日） 14：00～15：30

参加者：3人

ワークショップでの意見

あなたが考える八千代らしさとは	<ul style="list-style-type: none">・ 高齢化している。・ 高津のとりめしがある。・ 新川の桜並木・ 村上緑地公園はすばらしい。・ まつり行事が多い（源右衛門祭、八千代どーんと祭、ローズフェスタ、つつじ祭り等）。・ 東葉健康ウォークがある。・ 市民全体で共有出来る物が少ない。
八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！	<ul style="list-style-type: none">・ 子ども達の福利ややりがい楽しさなどを図る政策を実施してほしい。・ 地域文化が育てられるまち・ 少ないながら伝統を続ける体制・ 多様な国の人がいるので、多文化との共生が必要・ 技術技能と心の健康などの調和教育・ ベッドタウンのみにならないまち・ 団地の価値を上げる。・ 八千代市のイメージキャラクターを刷新する。今度は産物等に関係あるものを。・ 八千代といえばこれだという味を作る。カレー、パン、そば等。ターゲットを定めたロングラン商品をつくる。・ スポーツ学生の食する”食”をつくる。・ 誇るべき物がほしい。・ PRが不足している。・ 道の駅で販売、流通させる。・ 自分たちで地域の公園を維持管理する。・ 人が中心の”みち”・ 人、自転車共存できるまち・ 渋滞の少ない（ない）まち・ 新川沿いの自転車・歩行者の遊歩道の整備・ 団地・自治会単位の声が強いので、1人1人の声を大切にしてほしい。



②上高野原連合会自治会館

開催日：令和元年9月29日（日） 14：00～15：30

参加者：6人

ワークショップでの意見

<p>あなたが考える八千代らしさとは</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断の充実 ・教育に力を入れている。 ・子どもスポーツなど、市の関わり方が（教育支援）弱い。 ・若い人が多く、改善の意欲が高い。 ・家族で参加出来る防災・防犯体制 ・新川沿い自然環境が良い。地域資源がたくさんある。 ・都心や成田から近く、人が集まりやすい。 ・中途半端なまち ・コミュニティが強いまち
<p>八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの住みやすいまち ・高齢者も関われるまち ・シニアも活躍できるまち ・誰もが「生きがい」のあるまち ・地域の人が気軽に集まり話し合いのできる施設がほしい。 ・家族で楽しめるまち。 ・新川沿いに親子で学び楽しむ場づくり。 ・人が集まるまち（家族で楽しめるまち） ・落ち着いてきたまち ・引きこもりのない世界 ・道路の整備の充実。高齢者の移動や子どもの安全な通学路の確保 ・歴史散策コース整備 ・防犯灯がある，安全な通行ができる，明るいまち ・色々な人にやさしい計画的な道づくり。 ・防災用品の備蓄等，市の防災体制の充実を図る。 ・まちのPR：「広報誌の内容の魅力・充実」 ・資産家の住むまち ・お金（税金）が落ちるか ・重点に絞った事業の推進 ・消極的な人の取り込み方を考える。



③郷土博物館

開催日：令和元年9月23日（月・祝） 10：00～11：30

参加者：5人

ワークショップでの意見

<p>あなたが考える八千代らしさとは</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内他市に比べ自慢できるものが少ない。 ・ 京成本線が通って、ベッドタウンのイメージ ・ 東葉高速線の料金が安い。 ・ 米本に道の駅がある。 ・ 梨の産地 ・ 京成バラ園が有名 ・ ニューリバーロードレースが開催される。 ・ 七百餘所神社の村上神楽等の文化財がある。 ・ 団地の空室問題がある。 ・ 外国人が増えてきた。 ・ 台風時の住民の助け合いがあった。 ・ 家から花火がよく見える。
<p>八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て支援（母親が家庭で子供を育てられる環境づくり）。生活する為のアプリがあると良い。子どもが伸び伸びできて元気が見えるまち ・ 緊急ブレーキアシストシステム導入の補助（高齢者対応）があると良い。 ・ 文化、スポーツに力を入れる。 ・ 子供に正しい歴史を学ばせる（神社・仏閣の史跡や名所）。 ・ 災害時のために隣の地域のつながりを強化する。 ・ 幅広い世代の方が交流している。 ・ 市内の過疎化を防ぐ（住まい・交通の対策）。 ・ 生活にお金がかからないようにする。 ・ ひきこもりや貧困者の対策を。 ・ IT化により家庭が仕事場になり、通勤がなくなるなどの生活様式が変化する。 ・ 災害とか、事故とかがないやさしいまち ・ 身近に緑が残っているまち ・ 自然環境の悪化に対して緑を保全、育成する。 ・ 工業団地が多いが道路の整備が進んでいない。国道16号の村上団地方面の渋滞等 ・ 東葉高速線の値下げ（より都内にアクセスしやすく）。 ・ ゴミ問題、調整池のヘドロ処理をしてほしい。 ・ 団地の再生でゆとりのある生活ができる。 ・ 住宅太陽光パネルのコンセントを近所で使えるように登録する、近所のつながりをもった共助のまち ・ 市役所等の公共施設を長く使う。 ・ 施設の再利用（学校・空家・団地）を行う。 ・ 道路の清掃にかかる費用を詳しく公表してほしい。



(3) 睦地域

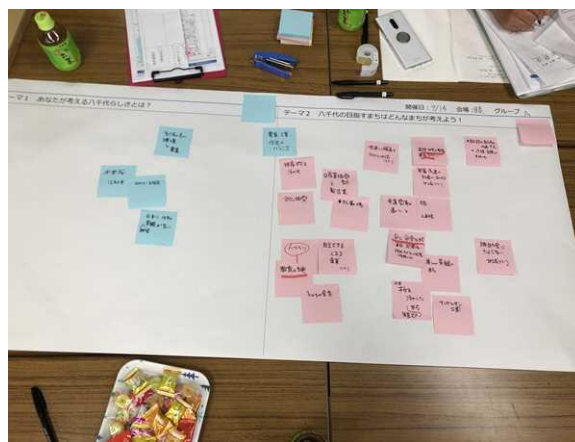
① 睦公民館

開催日：令和元年9月14日（土） 14：00～15：30

参加者：2人

ワークショップでの意見

<p>あなたが考える八千代らしきとは</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・気候の良い環境，農業に適している。 ・千本桜が良い。 ・田，新川，住宅等の眺望景観が良い。
<p>八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの食育 ・人づくりや教育の充実 ・安心安全なまち ・事故犯罪がないまち ・十字路への防犯カメラの設置等 ・特産物を活かすまち，文化振興のまち ・千本桜を活かした観光のまち ・農業，工業，住宅バランスがとれたまち ・東葉高速線の効果が生かせる地域づくり。 ・特に東西方向の道路の整備。歩道整備の遅れ ・美しい景観のまち ・世界に視点を向けた地域づくり。 ・補助金にたよらない地域づくり。



(4)大和田地域

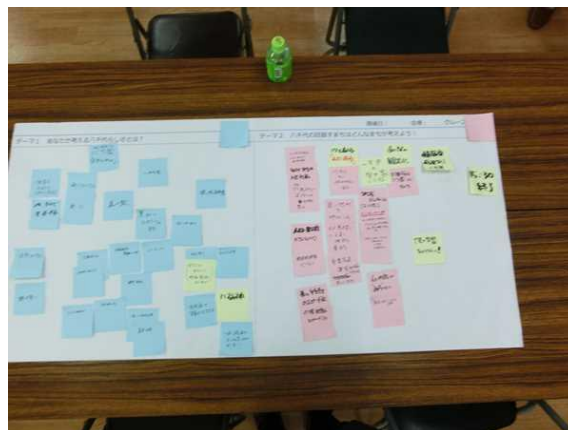
①フレッシュタウン自治会館

開催日：令和元年9月15日（日） 14：00～15：30

参加者：4人

ワークショップでの意見

<p>あなたが考える八千代らしさとは</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本最古の製鉄遺跡，吉橋城跡，根上神社古墳等の史跡等の歴史資源が多い。 ・下総三山の七年祭り，自治会の夏祭り等 ・保品の発酵文化（味噌・麴） ・スポーツのまちである。 ・自然，緑が多い。 ・新川沿いの桜並木 ・新川はシンボルである。 ・狭い成田街道 ・八千代梨 ・道の駅 ・バラ園が有名である。 ・地域内コミュニケーションが良い。
<p>八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちへの歴史学習の充実 ・道の駅の観光化 ・河津桜やバラ園など活かす。 ・情報発信（PR）の充実 ・地元のスポーツチームを大切にするまち（バスケット、水球など） ・空家対策 ・安心，楽しく安く暮らせるまち ・散歩が安心してできる歩道等，人にやさしい”みち”づくり。 ・人口の流入計画をしっかりと考える。 ・年代別の入居計画たてる。 ・人口・財政のフレームづくり。 ・若い世代を呼びこむまち，例えば，駅前への子育て施設の集約や東葉高速線の運賃値下げを要望 ・単身者にやさしい都市（単身者同士や地域とコミュニケーションをとれるまち ・各種事務手続きのスピード化



②小板橋公会堂

開催日：令和元年 10 月 5 日（土） 14：00～15：30

参加者：7人

ワークショップでの意見

<p>あなたが考える八千代らしさとは</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・勝田、佐山の獅子舞等，歴史的な催し事 ・時平神社のお祭り。下総三山の七年祭り。 ・自然豊か。適度な自然。気候が穏やか ・新八千代病院裏の蛍の里 ・新川の桜。新川，田んぼ，緑等 ・地盤が安定 ・台地，山がない。 ・都内への利便性と緑豊かな土地柄の両立 ・都会に近い田舎。都内に 30 分ぐらいで行ける。 ・新しさと古さの混ざったまち ・地形的にコンパクトシティ ・開発の伸びしろがある。 ・交通機関が複数ある。 ・千葉北 I C と柏 I C の中間都市 ・酪農がまだまだ頑張っている。 ・人が集まるまち（京成バラ園，中央図書館，新川大橋通りの桜並木，国道 16 号沿いのラーメン通り，旨いラーメン屋，落語会等） ・祭りが季節毎にある。ふるさと親子まつり（40 年） ・少量・小規模・多様・なんでもあるまち ・賑わいがある。 ・自治活動，地域活動のよさ，あたたかさ ・住民活動が盛ん。 ・一方で無関心な市民も多い。
<p>八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てしやすいまちづくり。 ・子どもが安心して遊ぶことができるまち ・子ども達が遊べる公園をもっと整備する。 ・お年寄りが安心して暮らせるまち ・高齢者にやさしいまちづくり（バリアフリー，わかりやすい，生きがいづくり）。 ・夢のあるまち ・他市から遊びに来られるところがあるまち ・住みたいと思えるまち ・長く暮らせるまち（三世代交流） ・戻ってきたいまち（働きやすさ，働き口，機会，懐かしさ） ・市外から人が集まるまち（名店，名所，イベント） ・しごとづくり。 ・緑と自然を守りたい。 ・地産地消のまち ・京成バラ園と新川桜を日本中に発信する。 ・新川を活かした活気あるまちづくり。 ・やっちにフィーチャーしたふるさと納税返礼品を出す。やっちグッズを市役所，駅や公共施設で販売する。 ・公共事業は地元優先等 ・既存施設の集約や解体・統合（不必要な建物を無くす）や適切な管理 ・図書館を充実させる。

- ・快適と利便性，安全を備えた都市整備(特に道路)
- ・歩道の整備とバリアフリーのまち。老人が安心して外出できるユニバーサルデザインのまち
- ・災害に強いまち
- ・公共交通の利便のよいまち
- ・市内巡回バスがほしい。
- ・市民が主役のまち。いろいろな人が活躍できるまち
- ・具体的な話し合いのできるまち。必要性を判断する仕組み
- ・行政と市民が繋がり，市職員が安心して仕事や居住したくなるまち。市職員の定住化を図る。
- ・財政の健全化
- ・改革をきちんと出来るまち。(時代の変化に)対応できる。



③総合生涯学習プラザ

開催日：令和元年9月23日（月・祝） 14：00～15：30

参加者：2人

ワークショップでの意見

<p>あなたが考える八千代らしさとは</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多国籍、障害者等，多様性が見え始めている。 ・外国人に対して施設立地の案内が不十分 ・八千代の桜 ・新川がきれい，整備されている。 ・不便さは感じられない。 ・通学路の交差点等，道路の整備が遅れている。 ・観光のPRが不足している。 ・市民に伝わる情報が不足
<p>八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが安心して暮らせるまち ・図書館の付近に，母子・子どもの施設の集積を。 ・高齢化に備えたまちづくり ・健康なまち（病院が少ない） ・防犯のまち，下校時に不安のないまち ・産業の活性化（元気になる） ・観光商工業にもっと力を入れる（人を呼び込む）。 ・新川沿いに施設が立地し繋がりのある観光のまち ・工場などの誘致 ・子どもにとって安心な道づくり。 ・南北の連携の強化 ・担い手（サポーター）づくり，行政との役割分担を考える。 ・実行できる計画づくり。



④市民活動サポートセンター

開催日：令和元年9月21日（土） 14：00～15：30

参加者：3人

ワークショップでの意見

<p>あなたが考える八千代らしさとは</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援が進んでいる。 ・歴史がある（神社・遺跡等）。 ・お祭りがある（八千代ふるさと親子祭・各神社のお祭り）。 ・市民体育館等のスポーツ施設がある。 ・自然と緑がある。 ・新川が八千代市の中央を流れ、千本桜の桜並木が良い。 ・都内にアクセスしやすい。 ・田舎らしさが良い。 ・梨やイチゴの農業がある。 ・バラ園がある。 ・人と人との交流や近所付き合いがある。 ・京成本線(旧)と東葉高速線(新)に沿ったそれぞれの住民の色がある。 ・工場見学会（地元を知る）がある。 ・ボランティアや就職活動サポート団体が多い。
<p>八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てしやすい市，子ども達がすべて笑顔でいられるまち，親子で楽しめるまち，子育てに対するいきがいがあるまち ・老人のためのまちづくり，高齢化社会で元気な高齢者の活動の場所，仕事を作る。 ・高齢化への対応 ・人口減少への対応 ・人口減少を止める為に何をするのか。 ・協力助け合い愛情コミュニティ ・皆（お年寄りから子どもまで）が安心安全でイキイキ輝ける市 ・助け合い愛情のあるまち ・ご近所付き合いを大事にしたい。 ・人それぞれの役に立てる場所があると良い。 ・観光都市を目指す。 ・工業見学（八千代の職場発信のため） ・ゴミ対策への対応 ・市内の道路にゴミが多くあるが市はどう考えているか。 ・2020年オリンピックの年に八千代市は何をするのか。 ・オリンピックへの対応 ・住民が市の職員を育てる。



⑤教育委員会庁舎

開催日：令和元年9月24日（火） 19：00～20：30

参加者：1人

ワークショップでの意見

<p>あなたが考える八千代らしさとは</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情に深い。 ・歴史資源がある（八百屋お七の墓。長妙寺（寿のまじない）。七年祭。正岡子規が大和田宿にて句を詠んだ。明治神宮行左元座の碑。石枕（古墳）。正覚院。木造釈迦如来立像等） ・古民家を利用したお店が良い。 ・八千代台駅西口夏祭りがある。
<p>八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・セーフティネット対策（大人食堂。単身者中高年の友達探しの場をつくる。） ・就職支援等（マザーズハローワークを新館に入れる。新館を市内外の会社説明会の場とする。就職支援のNPO 法人を新館に入れる。新館での職業訓練プログラムの実施等） ・オンブズマン制度の設置 ・市役所新館の今後の利用方法を検討する。



(5) 高津・緑が丘地域

① 高津公民館

開催日：令和元年9月14日（土） 10：00～11：30

参加者：5人

ワークショップでの意見

<p>あなたが考える八千代らしさとは</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な歴史文化がある。八福神の寺々、八千代びな、八千代保品の味噌・麴、伝えさくらまつり等 ・千本桜など自然が残っている。八千代台第1公園、八千代台小前桜並木 ・水がおいしい。 ・災害が少ない。地震が少ない。 ・都会に近い立地である。 ・住宅地として良好である。 ・高層マンションもあるが一軒家の住宅が多い。 ・花火大会やバラ園などイベントや観光地がある。 ・PR不足である。 ・特徴がない。
<p>八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・若い母親が疲れ切った時一泊、二泊と休憩ができる場所がほしい等、子育て環境が整ったまち ・お年よりにやさしいまち ・高齢者の引きこもりの対策がほしい。 ・各コミュニティ施設に老人施設の配置等、地域の人口や特性にあった施設配置 ・ハローワークの立地場所の配慮、失業者対策や市内会社説明会の開催等の就業支援 ・外国人の受け入れ環境を整える。 ・新川の環境汚染の改善 ・八千代台駅前に無料駐車場をつくる。 ・人を集めるイベントなどの開催 ・技術職員の増員を望む。 ・住民意見が反映できる仕組み等を望む。 ・事業の見える化や成果を望む。 ・借金の削減案を望む。



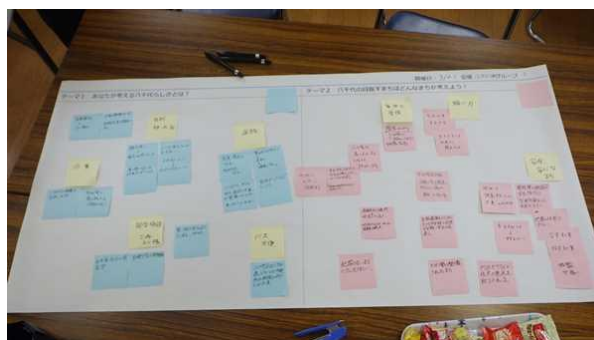
②高津自治会館

開催日：令和元年9月21日（土） 10：00～11：30

参加者：3人

ワークショップでの意見

<p>あなたが考える八千代らしさとは</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て環境は良い方だが、待機児童の問題がある。 ・市北部に緑が残っている。 ・自然の緑・水・桜が良い。 ・道の駅近くの桜並木が魅力的 ・国道県道が狭く、成田街道も狭い。 ・歩道等がバリアフリーでない。 ・道路がつぎはぎだらけ。 ・この地区はバスが通っていないので、市役所や病院行くのが大変である。 ・買い物は割と近くで済む（市内）。 ・八千代の特産品を使ったカレーがある。 ・見学施設・工場がある（自衛隊や食品工場）。
<p>八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第4次総合計画の「快適な生活環境とやすらぎに満ちた都市八千代」 ・愛情のあるまち（犯罪なし、弱者なし、地元愛を育てる。） ・高齢化の進行 ・若い人が住みたいまち ・子どもたちが大人になった時にUターンできるまち ・結婚支援の充実 ・稼ぐ力があるまち（生活水準を上げる、生きるすべを行政が教える。） ・外国人の流入の対策 ・災害対策した安全なまちへ。 ・電柱等の施設の安全性の向上 ・安全、安心なまち ・犯罪のないまち ・学区の見直し ・下水管の整備されたまち ・行政がきちんと住民の意見を取り入れる。



③緑が丘公民館

開催日：令和元年9月26日（木） 19：00～20：30

参加者：0人

④緑が丘自治連合会館

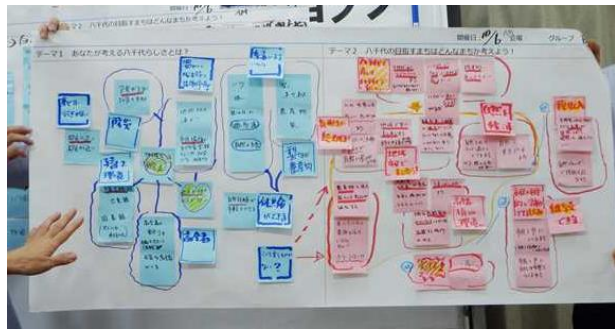
開催日：令和元年 10 月 6 日（日） 10：00～11：30

参加者：6 人

ワークショップでの意見

<p>あなたが考える八千代らしさとは</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人が多い。子どもが多い。 ・子育て施設，学童保育所，図書館(大人にも子どもにも)があり，地域で見守っている。 ・高齢者の見守りもできている(喜寿会)。 ・災害が少ない。 ・自然が豊で，市民の森があちこちにある。 ・「新川」の桜がシンボル ・いろんな緑がある(バラ，緑，梨，道の駅，緑が丘の遊歩道，自然の緑，梨などの農産物)。 ・自然体験が手軽にできる。 ・都心に近く，東西線で直結する。 ・梨やピーナッツの農産物がある。 ・駅近でショッピング便利。イオン，イトーヨーカドー，ユアエルム ・物価が安い。 ・バラ園，牧場が特徴的 ・祭りがたくさんある。 ・市民の活動が盛ん。 ・地元が好きな人が多い。
<p>八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して子育てできるまち ・子どものやる気を育てるまち ・子どものためのまち ・八千代で産んで八千代で育てたい。 ・地域で共に支えあうまち見守りや子育てができるまち ・子育てしやすいまち ・市民プール，プレーパーク，学童保育所等の充実 ・元気な高齢者がボランティア以外でも活躍する場所があるまち ・自慢できるまち ・先進的なまち ・ワクワクするまち ・八千代に来たくなるまち。将来的に戻ってきたくなるまち ・3世代が続いてくまち ・どの世帯にもやさしい思いやりのまち ・市民と共に文化や音楽をつくるまち ・文化や祭りを大切にする。 ・居場所があり(老若男女)，誰もが自分らしく地域で生きることのできるまち ・高齢者，子ども達が交流できる場所が増えると良い。 ・学校教育の改革(宿題をなくす，スケジュールを緩くする等) ・安心，安全のまち ・都心のベッドタウンではなく産業直結のまちづくり。 ・開発されたところに大きな企業が誘致されて税収も増えると良い。 ・農産物や食の大切さや無農薬有機野菜の普及を図る。 ・学校給食に無農薬野菜を活用する。 ・農産物を使った超ヒット商品を誕生させる。梨，バラ以外の資源を使って特産品化を図る。

- ・自然を残しつつ都市として発展させる。新川の活用や自然と人との共生を図る。
- ・自然を残しもっと満喫できるまち。バラ、緑、桜、新川の活用を図る。
- ・都市と田舎のバランスを図る。都心の近くで農業ができ、自然も満喫できるまち
- ・自然と共生できるまち
- ・自然エネルギーで持続可能なまち
- ・道路網や公共交通の充実，東葉高速鉄道の運賃を安くしてほしい。
- ・市民が自主的に活動できる仕組みづくり(市民と協働，市民を支える仕組み)。
- ・地域活動に誰もが気軽に参加できるまち
- ・市民団体への市からの補助がほしい。
- ・元気な高齢者がボランティア以外でも活躍する場所があるまち
- ・市民のやる気を応援するまち



⑤新木戸公会堂

開催日：令和元年 10 月 5 日（土） 10：00～11：30

参加者：3人

※予定していたプログラムを実施できなかったため、意見のまとめはなし。

(6)八千代台地域

①八千代台公民館

開催日：令和元年9月19日（木） 19：00～20：30

参加者：6人

ワークショップでの意見

あなたが考える八千代らしさとは	<ul style="list-style-type: none">・「八千代」という名前が良い。・立派な市民憲章がある。・スポーツ施設が多くて良い。・自然が豊かで、平地ではないから風通りと風景が良い。・新川が非常に良い。・緑地が少なくなっている。・自然災害が少ない。・地震には強い。・京成本線が通り、特急が止まるから利便性が高い。・バスは本数が少ない。・森の公園がある（市民の森、子どもの森とか）。・こじんまりとしていて、落ち着いている。ほどよい密度のまちである。・野菜が安くおいしい。
八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！	<ul style="list-style-type: none">・子ども達のアイデアを活かす。・子育てに優しいまち（婦人科・小児科が少ない、公共施設が無い）・保育園、幼稚園を増やしてほしい。・学区を無くしてほしい（小中学校）。・自治会を無くし、市がまとめてほしい。・コミュニティ活性化と維持。1人暮らしの孤立を防ぐまち・市民の交流が出来る施設を地域の身近なところに沢山作ってほしい。空家の借り上げ等・パソコンの導入支援・観光の情報発信（文化財、古墳、日帰り3時間コース等）・常に話題になるまちにしたい。・沢山の人が集まるイベントを常に実施しているまちにしたい。稼ぐ施策を実施してほしい。・八千代の花のバラがあふれているまち・このまちで死んで良いと思うまちにしたい。・誰もが来てみたくなるまちにしたい。・住宅メーカーが使う様なキャッチフレーズのようなまちにしたい。・駅前に施設を集約し、高齢化に伴う交通弱者を救うまち・駅周りを公園にして涼しいまちにしたい。・車を使わなくても移動が楽なまち・行政と一体となって、鉄道やバス会社一体となってチケットをつくる。・バス（地域交通）は市民と一体となって考えてもらいたい。・東葉高速鉄道の通学定期券の割引率を上げるべき。仕事を辞めた人の鉄道料金補助等・道路の拡張や交差点の改良等、車が走りやすい道・主要道路にすぐアクセスできる道路がほしい。・国道16号上に高速道路を要望・散歩道を沢山作って楽しいまちにしたい。・大雨による水害対策・共生社会・自然との共存

- ・カラスの来ないまちにしたい。
- ・基地の縮小，基地をなくしてほしい。
- ・市内在住の職員がもっというしてほしい。
- ・パスポートセンター新支所に関して，時間外の出入口が不便



②八千代台東南公共センター

開催日：令和元年9月17日（火） 19：00～20：30

参加者：3人

ワークショップでの意見

あなたが考える八千代らしさとは	<ul style="list-style-type: none">・勝田の獅子舞や高津新田のカラスビシャ等の文化資源や黒沢池の黒大蛇の伝承がある。・新川や緑が多い自然が良い。・水がおいしい。・図書館に行くのが不便・バスが不便・東京のベッドタウンである。・土地が安い。・花火大会・同世代の人が住んでいる住宅団地
八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！	<ul style="list-style-type: none">・保育士兼介護福祉士等，役割の兼務・失業者対策や在宅ワークの推進・賑わいのあるまち・大規模避難地があるまち・災害の少ないまち・計画的なまちづくり（施設の配置等）。・八千代台駅の再開発（鉄道高架他）・交通の利便性や安全性が高いまち・乗合自動車（社会実験）等，移動しやすい交通・東西方向の道路整備・団地のリニューアル・趣味が同じ人が集まる特徴ある団地



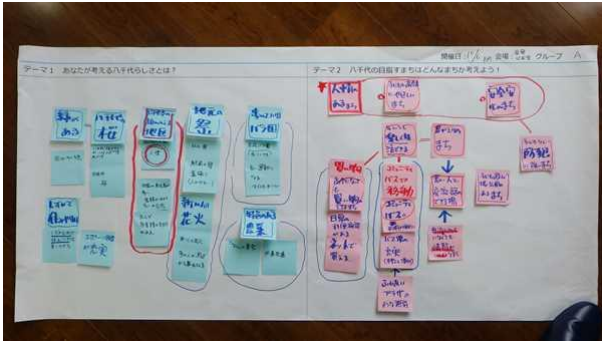
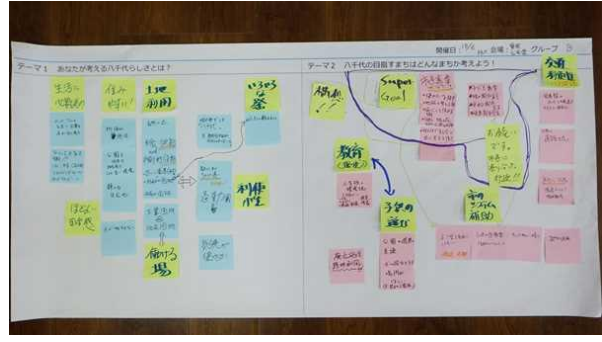
③愛宕公会堂

開催日：令和元年 10 月 6 日（日） 14：00～15：30

参加者：6 人

ワークショップでの意見

<p>あなたが考える八千代らしさとは</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人が多い。 ・スポーツ施設が充実 ・八千代は桜がとてもきれいなところ。 ・公園も多く畑も有り，程よい環境 ・気候が穏やか ・緑(北部)，市街地(南部)，古い集落(村)，昭和の団地，平成の団地，工業団地，住宅団地等地区毎に土地利用が異なる。 ・都心まで通勤圏内 ・団地内の緑がある。 ・静かで住みやすい。 ・静かな住宅地で人が多すぎない。 ・歩いて行ける京成バラ園 ・祭りがたくさんある（八千代どんと祭，駅前の祭り，盆踊り，新川の花火，八千代ふるさと親子祭）。 ・梨の農家，牧場等の特色ある農業等 ・スーパーなどの生活に必要な店が多くある，なんでもあるまち ・物価が低めで住みやすい。
<p>八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊び場，公園のあるまち ・子どもの医療費を都内レベルに補助してほしい。 ・公園の遊具の交換。ボール遊びできる場所がほしい(全禁止の公園が多い)。 ・年をとっても楽しく生活できるまち ・高齢になっても買い物できるまち ・人情のあるまち ・子どもと高齢者にやさしいまち ・適度な成長(衰退はイヤ)よりは現状維持 ・小学校の環境を良くしてほしい→トイレ，エアコン，道具，校庭開放，楽器等 ・安全な心のまち。子どもに対して防犯に強いまち ・若い人との交流，話の出来る場があったら良い。自治会に入っていないなくても情報が入ってくるようなまち ・ふれあいプラザのような施設がほしい。 ・ゴミ袋を指定でなく自由にしてもらいたい。 ・カード払い導入やICTの活用 ・コミュニティバスの利用が便利で充実したまち ・図書館やグラウンドへの交通をもう少し便利にしてほしい。 ・主要な道路を広くしてほしい（成田街道や国道296号など）。 ・市民憲章(H10. 11. 19)にうたわれているまち：健やかなまち。地球を考えるまち。安心して住めるまち。自然，緑，花，文化と潤いのあるまち。みんなで支えあうともに生きるまち。その他，子ども憲章，緑の都市宣言，平和都市宣言，健康都市宣言でうたわれているまち



(7)勝田台地域

①勝田台公民館

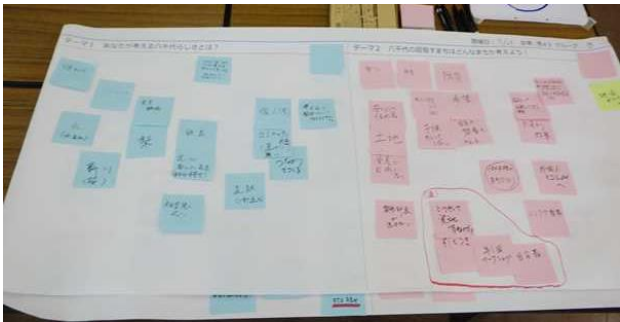
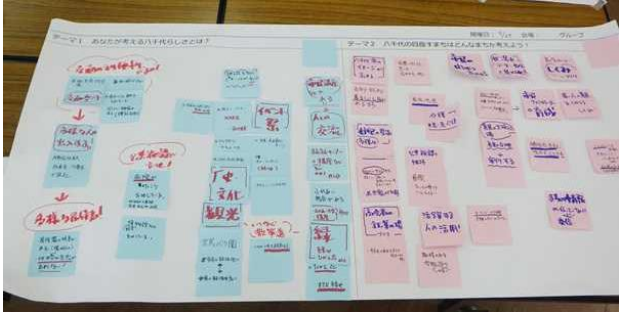
開催日：令和元年9月29日（日） 10：00～11：30

参加者：6人

ワークショップでの意見

あなたが考える八千代らしさとは	<ul style="list-style-type: none">・病院が立地している。・市民講座などが豊富に開かれる。・勝田の獅子舞などの文化財がある。後継者の確保が課題である。・辻切り（ワラのへビ）が特徴的・八千代の歴史遺産散歩道・村上緑地等の自然・新川（桜）・空気がきれい。・水（水道水）がおいしい。・都心より直通する鉄道（東西線東葉線）。成田空港に近い。・交通の利便性が良い。車利用が多い。・東葉高速線の始発で交通の要所である。・日本最古の住宅団地発祥の石碑が八千代台にある。・梨・京成バラ園・祭りが多い（東葉車両まつり，東葉サマーコンサート（緑が丘），やちよミュージックフェスタ）。・多様な人が出入りする。・市内他地区との交流があまりない。・コミュニティ不足・今回のワークショップを設けられたこと自体が誇れること。
八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！	<ul style="list-style-type: none">・発展しなくても良いが住みやすいまち・隣町から羨ましいと思われるまち・介護・老老介護・お年寄り対策・高齢者の就業の場づくり（中高年の雇用創出等）。・ワーキングプア対策・人口のピークを後にずらし，平準化して人口減を遅らせる。・安心して住めるまち・明るいまち・外国人をコミュニティへ取り込む。・多様な住宅の整備（2世代型マンション改築費補助，団地の整理，再生，空家対策，失業者）・公共施設の維持。病院・プール等は減らさない。・インフラ整備が必要・勝田台駅を活かす仕組がほしい。・100年後のまちづくりを考える。・年1回ワークショップ等を実施する。・趣味のある参加しやすいまちづくり。・市民の関心を高め，意見交換をする場づくりと意見の反映とその実行・どうやって実施するのか考えるべき。・市の現況を数字で見える化する。・市政に興味を持ってもらう，投票率を上げる（パブコメ，議会録画をみる），市民ファシリテーターの育成，若い人の意見をくみとる仕組

くりが必要
・街の情報が伝わっていない。
・市・行政は市民の声を聞く姿勢を持つように



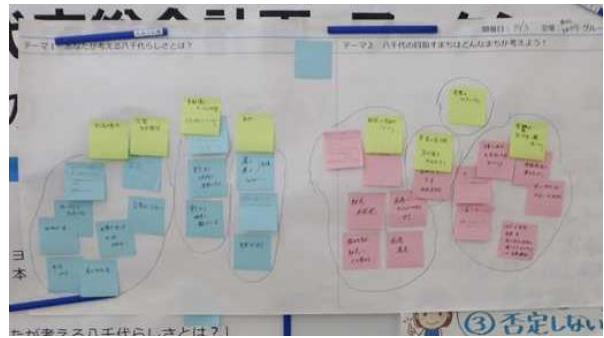
②勝田台文化センター

開催日：令和元年 10 月 3 日（木） 19：00～20：30

参加者：6 人

ワークショップでの意見

<p>あなたが考える八千代らしさとは</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高校がたくさんある。 ・勝田の獅子舞がある。 ・自然があって散歩に最適である。 ・気候がちょうど良い。 ・土地が平らで高齢者の負担が少ない。 ・水害の心配がない。 ・地震があってもあまり揺れない。 ・自衛隊の飛行機がうるさい。 ・始発駅があり，東西線で都心が近くなった。 ・千葉北 I C 四街道 I C が近い。 ・東京まで 1 時間で通勤できる。東京から程よく離れている。 ・空港が近く海外に行くのに便利 ・勝田台中央に広い公園や村上緑地 ・団地が多すぎる（人口の割に）。 ・梨などの農作物がある。 ・低コストで生活できる。 ・ゆり，彼岸花，京成バラ園等の花 ・らしさが無いまち
<p>八千代市の目指すまちはどんなまちか考えよう！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代が生活しやすいまちづくり。 ・若者を引き付ける（例：スポーツ・芸能・音楽などの専門的な技能を取得できる企業，自治会運営への参加，三世同居，子どもを持った女性の就職支援等）。 ・若者への情報発信を勝田台から行う。 ・人口（年齢）構成にマッチした店・施設づくり。 ・隣町との協働（西志津など） ・新しいことでなく今あることを充実させる。 ・道路，橋，学校，施設等のインフラの充実 ・まちのへそを創り，賑わいがあり，人が集まる場がほしい（公園の活用）。 ・スポーツ・芸能・音楽など専門的な技能を得られるまちづくり。企業の誘致につながる。 ・街の風景・家並みなどを維持する。 ・駅前再開発を行い，若者が集まる魅力のあるまちづくり。 ・住民主体の自治を確立する。市民ファシリテーターを育成する。中学生の作文コンテストの実施等若い人の意見の汲み上げが必要 ・本庁舎に頼らない生活 ・意見の反映，計画の達成度をわかりやすく周知する。



ワークショップ
あなたが描く八千代の未来は？
～未来の八千代市をみんなで考えよう～
実施報告書

発行：八千代市

令和2年3月

〒276-8501 千葉県八千代市大和田新田 312-5

TEL 047-483-1151（代表）

FAX 047-484-8824（代表）